

人と自然と歴史が交流し 未来へつなぐ 和のまち “たいし”

まちの情報紙

広報

たいし

Public Relations TAISHI Town



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

©EXPO 2025



▲町立幼稚園、保育園卒園式・町立小学校、中学校卒業式

index

- 2 太子町健康マイレージ事業 2024たいしくんスマイル
- 4 後期高齢者医療制度
- 6 みんなで育てるたいしの子
- 8 大阪・関西万博 ボランティア募集
- 9 フォトニュース
- 13 人権コーナー「気づく」
- 14 みんなのひろば
- 16 健康インフォメーション
- 18 高齢者情報局
- 20 子育て応援ナビ
- 25 タウンインフォメーション

2024

4

No.593



みんなが健康で笑顔のまちに！

太子町健康マイレージ事業

2024たいしくんスマイル

健康増進を図るため、下記一覧の事業に参加し、スマイルを貯めることで参加賞がもらえます。さらに抽選で、記念品が当たるなど、楽しみながら住民のみなさまに健康への関心を深めて頂く事業です。

【対象者】 太子町住民

【実施期間】 1月1日(月)～12月31日(火)

【応募期間】 8月1日(木)～令和7年1月9日(木)

【対象事業】 下記一覧表の事業・健康診査など

【参加賞】 たいしくんオリジナル缶バッチなど

【記念品】 A～Eの5コースから抽選で当選者を決定

3 …3スマイル

5 …5スマイル

10 …10スマイル

※対象事業には上記のマークを掲載しています。

対象事業・健康診査など		実施期間	スマイル数	備 考 (お問い合わせ先など)
とくとく健診（集団健診）		8月25日(日)～27日(火) 8月29日(木)～31日(土)	各10	町立保健センター (いきいき健康課) ☎98-5520
職場健診（健康診断）		4月～12月		職場の健診結果などを 提示によりスマイルを 付与します。
特定健診・後期高齢者健康診査 (個別検診)		4月～12月		医療機関受診後、健診 結果などを提示により スマイルを付与しま す。
人間ドック（個別医療機関健診）		4月～12月		
子宮頸がん検診（個別医療機関）		5月～12月		
乳がん検診（個別医療機関）		5月～12月		
胃がん検診（個別医療機関内視鏡）		5月～12月		
大腸がん検診（個別医療機関）		5月～12月		
大腸がん窓口検診 (町立保健センター)		5月27日(月)、6月10日(月)、 7月4日(木)、8月6日(火)、 10月11日(金)、11月13日(水) 12月16日(月)		
集団 健診	胃がん検診 大腸がん検診 肺がん検診・結核検診	6月24日(月)、7月23日(火)、 10月17日(木)、11月26日(火)		町立保健センター (いきいき健康課) ☎98-5520
	乳がん検診 子宮頸がん検診	6月20日(木)、7月23日(火)、 10月24日(木)、12月17日(火)		
とくとく健診結果説明会		9月26日(木)、27日(金)、 29日(日)、30日(月)	各5	町立保健センター (いきいき健康課) ☎98-5520
骨密度検査		7月23日、12月17日 各日 火曜日		
肝炎ウイルス検査		4月～12月		
風しん抗体検査		4月～12月		
健康相談（生活習慣アドバイス）		毎月（第4金曜日）		
献血（町が実施するもののみ）		7月26日、11月22日 各日 金曜日		
成人歯科健診（個別健診）（20歳、 30歳、40歳、50歳、60歳、70歳）		4月～12月		医療機関受診後、健診 結果などを提示により スマイルを付与しま す。
妊婦歯科健診（個別健診）		4月～12月		
後期高齢者医療歯科健康診査		4月～12月		
1 か月児健診		4月～12月		
乳児後期健診（10か月頃）				
乳幼児歯科相談		4月10日、6月12日、8月7日、9月 18日、10月9日、12月11日 各日水曜日	町立保健センター (いきいき健康課) ☎98-5520	
乳幼児 健診	4 か月児健診	4月～12月 ※対象者には個別に通知します。		親子 ともに 各5
	1 歳 6 か月児健診			
	2 歳 6 か月児歯科健診			
	3 歳 6 か月児健診			

対象事業・健康診査など	実施期間	スマイル数	備 考 (お問い合わせ先など)	
妊婦健診	4月～12月	各3	町立保健センター (いきいき健康課) ☎98-5520	
産婦健診	4月～12月			
月例ウォーキング	毎月(第1月曜日)			
ストックウォーキング	毎月(第3火曜日)			
健康出前講座	4月～12月			
禁煙チャレンジ!会	4月～12月			
コレステよう会	5月14日(火)、5月21日(火)、 5月28日(火)、6月4日(火)、 6月12日(水)			
血糖へらそう会	10月～12月			
地区学習会 (健康づくり推進委員)	4月～12月			
いきいきトレーニング教室	毎週火曜日			
プレママ&パパ教室	6月30日(日)、7月17日(水)、 10月27日(日)、11月13日(水)			
マルシェ de たいし(健康ブース)	適宜			
ふれあい TAISHI(健康ブース)	11月10日(日)			
わくわく農園	不定期			
こんにちは赤ちゃん訪問	4月～12月	5	子育て支援課 ☎98-5596	
赤ちゃん会プラス	毎月(第1・3・5水曜日)	親子 ともに 各3		
ファーストベビー講座	5～6月・10～11月			
すこやかホール開放	毎月(第2・4水曜日)			
おひさま(ぶらす)広場	毎週金曜日			
こんぺいとう広場	4月～12月(各園月1回)	3		
ひなたぼっこ	毎週月曜日～金曜日			
ぱんだ教室	不定期			
障がい者ふれあいスポーツ大会	11月	5		福祉介護課 ☎98-5519
ぐんぐんトレーニング(講習日のみ)	不定期	各3		地域包括支援センター (いきいき健康課) ☎98-5538
ナナトレ教室	5月～8月、10月～12月			
お達者健康講座	不定期			
介護予防講座	不定期			
春季・秋季スポーツ教室 (サマーチャレンジ・親子体操含む)	5月～8月	1クール8	生涯学習課 ☎98-5534	
体連登山	6月	各5		
たいしスポーツDay	11月			
3市町ふれあい交流 グラウンド・ゴルフ大会	5月			
岳のぼり	4月23日(火)	3	環境農林課 ☎98-5522	

※一覧表は予定です。変更・延期、または、中止などとなる場合がありますので、ご了承ください。

詳しくは、広報たいしでご確認頂くか、各課にお問い合わせください。

◆問合せ いきいき健康課 ☎98-5520 保険医療課 ☎98-5516

後期高齢者医療制度

●令和6年度から保険料率が変わります

後期高齢者医療制度の保険料率は、2年ごとに設定しています。

令和6年度は、被保険者均等割額57,172円、所得割率11.75%により保険料を算定します。なお、令和6・7年度の保険料率は、国による医療保険制度改革の影響がありました。

○令和6・7年度の保険料の算定方法（大阪府）

年間の保険料年額 限度額 80万円（※）	=	均等割額 被保険者1人当たり 57,172円	+	所得割額 賦課のもととなる所得金額 ×所得割率11.75%（※）
----------------------------	---	------------------------------	---	--

（※）令和6年度の保険料における激変緩和措置

国による医療保険制度改革の影響を加味した保険料額の改定がされたことから、令和6年度は激変緩和措置が設けられています。

- ・賦課限度額については、生年月日が昭和24年3月31日以前、または、障がい認定により資格取得した加入者においては、73万円です。
- ・所得割率については、賦課のもととなる所得金額が58万円以下の人は軽減用の所得割率10.94%を適用します。

※賦課のもととなる所得金額とは、総所得金額など（前年の総所得金額及び山林所得金額ならびに他の所得と区分して計算される所得の金額（分離課税として申告された株式の譲渡所得や配当所得・土地などの譲渡所得など）の合計額）から基礎控除額を控除した額です。（雑損失の繰越控除額は控除しません）

※基礎控除額は地方税法第314条の2第2項に定める金額になります。（例：前年の合計所得金額が2,400万円以下の場合、43万円）

●保険料の軽減が受けられる場合

（1）均等割額の軽減

世帯の所得水準に応じて保険料の均等割額（57,172円）が下記の割合で軽減されます。

軽減割合	軽減後の均等割額 （年額）	所得の判定区分 （同一世帯内の被保険者と世帯主の総所得金額などの合計額）
7割	17,151円	【基礎控除額（43万円） $\pm$ 10万円 $\times$ （給与所得者などの数 $-$ 1）】を超えないとき
5割	28,586円	【基礎控除額（43万円） $+$ 29万5千円 $\times$ 被保険者数 $\pm$ 10万円 $\times$ （給与所得者などの数 $-$ 1）】を超えないとき
2割	45,737円	【基礎控除額（43万円） $+$ 54万5千円 $\times$ 被保険者数 $\pm$ 10万円 $\times$ （給与所得者などの数 $-$ 1）】を超えないとき

※波線部は同一世帯内の被保険者と世帯主に給与所得者など（次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する人）が2人以上いる場合に計算します。

- （ア）給与などの収入金額が55万円を超える人
- （イ）65歳未満かつ公的年金など収入金額が60万円を超える人
- （ウ）65歳以上かつ公的年金などの収入金額が125万円を超える人

※軽減の判定は、4月1日（4月2日以降に加入した場合は加入日）の世帯状況で行います。判定日の後に世帯状況に異動があった場合でも、年度途中の再判定は行いません。

※軽減判定するときの総所得金額などには、専従者控除、譲渡所得の特別控除に係る部分の税法上の規定は適用されません。
※当分の間、年金収入につき公的年金の控除額（65歳以上である人に係るものに限る）の控除を受けた人については、公的年金などに係る所得金額から15万円を控除した所得金額を用いて軽減判定します。

※世帯主が被保険者でない場合でも、その世帯主の所得が軽減判定の対象所得に含まれます。

（2）会社の健康保険などの被扶養者であった人の保険料の軽減

後期高齢者医療制度に加入する日の前日に、会社の健康保険や共済組合、船員保険の被扶養者であった人も、保険料をご負担頂くこととなります。当面の間、所得割額は課されず、資格取得後2年間は均等割額の5割が軽減されます。

なお、上記（1）の均等割額軽減措置の7割軽減に該当する人については、均等割額の軽減割合は7割軽減が適用されます。

※国民健康保険・国民健康保険組合に加入していた人は対象となりません。

（3）留意事項

軽減対象となる人の判定は、大阪府後期高齢者医療広域連合が市区町村から提供された所得情報に基づいて行いますので、原則、被保険者のみなさまから申請を頂く必要はありません。

ただし、所得情報がない場合は判定ができませんので、保険医療課窓口への簡易申告などが必要です。

●保険料額と納め方

（1）特別徴収（年金から納めて頂く）の人

介護保険料の徴収対象となっている年金受給額が年額18万円以上あり、介護保険料と後期高齢者医療保険料の合算額が、対象となる年金額の1回当たりの年金受給額に対して2分の1を超えない人は、原則、年6回の年金受給日に、年金から差し引かれます。

（2）普通徴収（口座振替や納付書で納めて頂く）の人

特別徴収以外の人は、口座振替や納付書で納めて頂きます。7月に、令和6年度の後期高齢者医療保険料の決定（本算定）にかかる「保険料額決定通知書」と「納入通知書」の一体型通知書を送付しますので、その後、口座振替や納付書（納入通知書）の方法により9期（7月～翌年3月まで）で納めて頂きます。

※年度の途中から特別徴収に変更となる場合があります。

○仮徴収（令和5年中の所得が確定するまでの仮納付：4・6・8月）

①令和6年2月に保険料を特別徴収された人

4月の年金受給時に、2月に差し引かれた金額と同額を仮徴収額として納めて頂きます。この場合、保険料額の通知はありません。ただし、6・8月分は、4月分と同額が適当でないとし町村が判断した場合、仮徴収額が変更され、その場合は、変更通知書が送付されます。

②令和5年度は普通徴収で、4・6・8月から新たに特別徴収の対象となる人

令和5年度の保険料額をもとに仮徴収額を決定します。その場合、事前に「保険料仮徴収額決定通知書」と「納入通知書兼特別徴収開始通知書」の一体型通知書を送付しますので、ご確認ください。

※令和5年度に引き続き、普通徴収（口座振替や納付書）で納めて頂く人は、仮徴収は行われません。

○本算定後の特別徴収

令和6年度の後期高齢者医療保険料の決定（本算定）後の10月以降、引き続き、または、新たに特別徴収となる人は、7月に「保険料額決定通知書」と「特別徴収開始通知書」の一体型通知書を送付します。

10・12・2月の年金受給時に、令和5年中の所得に基づいて計算された年間保険料から仮徴収などにより既に納めて頂いた金額を差し引いた額を、支払回数に振り分けて納めて頂きます。

○国保から後期高齢者医療制度へ移行される人へ

現在、国保で特別徴収（年金天引き）となっている人や、口座振替で保険料をお支払い頂いている人であっても、75歳となり後期高齢者医療制度に加入した最初は、納付書払いとなります。納付忘れを防ぐために、口座振替の申込みをして頂きますようお願いします。

○国による医療保険制度改革の主要事項

（1）出産育児一時金への支援

出産育児一時金については、42万円から50万円に増額されています。増額にともない、後期高齢者医療制度が出産育児一時金に係る費用の一部を支援する仕組みが導入され、子育てを全世代で支援します。

（2）高齢者医療を全ての世代で公平に支え合う仕組み

現役世代の負担上昇を抑制するため、後期高齢者医療で高齢者が負担する保険料の割合が見直されました。

◆問合せ 保険医療課 ☎98-5516

●健康診査・歯科健診・人間ドック費用の一部助成

●健康診査

大阪府後期高齢者医療広域連合では、健康診査を行っています。糖尿病や高血圧症などの生活習慣病に加え、加齢にともなう心身の衰え（フレイル）などのチェックをしますので、現在、生活習慣病で通院されている人も積極的にご受診ください。4月下旬～5月上旬にかけて「健康診査受診券」を「受診券在中」の記載のある封筒でお送りします。（年度途中に新たに75歳になられる人には、誕生月の翌月にお送りします）受診券がお手元に届きましたら、広域連合が指定する医療機関などで、年度中（当該年度の3月31日まで）に1回、無料で受診することができます。受診の際は、事前に医療機関などへお問い合わせのうえ、受診券と被保険者証を忘れずにお持ちください。

●歯科健診

大阪府後期高齢者医療広域連合では、歯科検診を行っています。歯や歯肉の状態だけでなく、お口の機能を含めてチェックをしますので、義歯を使用中の人も積極的にご受診ください。4月下旬～5月上旬にかけて「歯科健診のお知らせ」をお送りします。（年度途中で新たに75歳になられる人には、誕生月の翌月にお送りします）

広域連合が指定する歯科医院などで、年度中（当該年度の3月31日まで）に1回、無料で受診することができます。受診の際は、事前に歯科医院などへお問い合わせのうえ、被保険者証を忘れずにお持ちください。（受診券はありません）

以下に該当する長期入院中や施設入所中の人は、病院・施設で健康管理が図られているため、健康診査・歯科健診の対象外となります。

- ①病院、または、診療所に6か月以上継続して入院中の
- ②特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、養護老人ホーム、障がい者支援施設などの施設に入所、または、入居

している人

※受診の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、必ず事前に受診希望の医療機関へ、実施状況を含めてお問い合わせください。

●人間ドック費用の一部助成

大阪府後期高齢者医療広域連合では、人間ドック（公共団体法人日本人間ドック学会が掲げる一日人間ドック基本検査項目を満たすものに限る）を受診された場合の費用の一部を助成しています。

費用の助成を受ける際は、保険医療課に必要書類（申請に必要なもの）をお持ち頂き、ご申請ください。なお、各年度中（4月1日～翌年3月31日まで）1回の受診に対し、26,000円を上限として費用の一部を助成します。

【申請に必要なもの】

- 1. 人間ドックの領収書の写し
- 2. 人間ドック検査結果通知書などの写し
- 3. 被保険者証
- 4. 口座情報がわかるもの

【注意事項】

- ・申請者以外の口座に振り込む場合で、申請者をご自身で記入されない場合は、印かんが必要です。
- ・人間ドックを受診された人は、申請されるまでの間、領収書などを大切に保管してください。
- ・人間ドックを受診された人は、健康診査を受診する必要はありません。

◆問合せ

●制度全般に関すること（大阪府後期高齢者医療広域連合）
給付課（高額給付費・健康診査・人間ドックなど）
☎06-4790-2031

●保険料の納付、その他各種届出に関すること
保険医療課 ☎98-5516

みんなで育てる「たいしの子」vol.14

幼小中一貫教育だより

令和5年度の各学校園の取り組みを振り返って 『一人ひとりの良さが輝く魅力ある学校をめざして』

町立中学校

町立中学校の学校教育目標は、「太子の土壌に立ち、未来を見据え、自ら学び自ら動く生徒、一人ひとりの良さが輝く学校」です。学年運営、学級運営、授業、行事、部活動などの教育活動が、目標に繋がること、その先に幼小中で育む子ども像があることを教職員で意識して取り組みました。

「非認知能力の育成」を軸として、「何のために学校があるのか?」「この1年間どのような力を生徒につけていきたいのか?」「そのためには何を意識して取り組むべきなのか?」など、「学年ごとに生徒につけたい力」、「行事で生徒につけたい力」を生徒玄関や職員室に掲示しました。

コロナ禍で実施できなかった町立中学校の特色ある行事、例えば、文化祭での合唱コンクールや業間運動などを4年ぶりに再開することができました。文化祭での3年生学年合唱の「モルダウ」は、町立中学校の伝統として、引き継がれてきました。先輩の学年合唱の姿を見ていない3年生でしたが、みんなで一生懸命に歌う姿が素晴らしかったです。3年生の「協働する力」「挑む力」「伝える力」を1・2年生は観て感じ、これからも町立中学校の伝統として引き継がれていきます。

その他にも、全学年で宿泊行事を行っていることも特色の1つです。1年生で「貝塚宿泊学習」、2年生で「淡路合宿」、3年生で「修学旅行」をとおして、主体性など未来を生きる力を育んでいます。



非認知能力育成をめざして ～数値から見る2年目の取り組み～

町立山田小学校

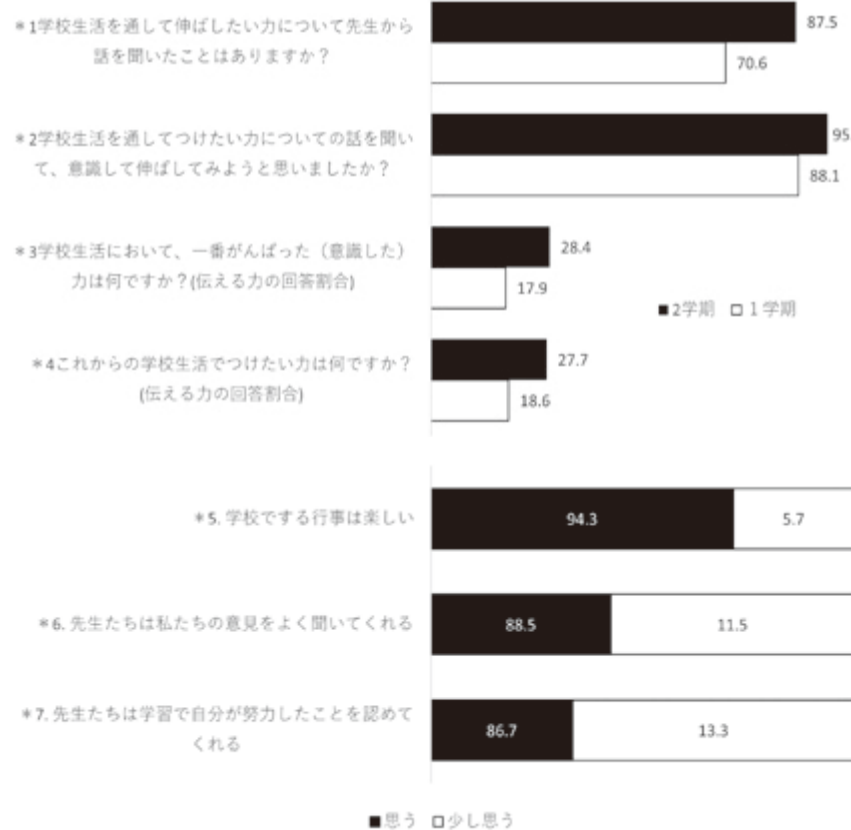
町立山田小学校では、4～6年生の児童を対象に非認知能力に関するアンケートを各学期末に行っています。1・2学期末のアンケート結果と1月に行った学校診断アンケート（4・5・6年生児童対象）の結果と合わせて、令和5年度の考察をします。

非認知能力に対する児童の意識は、日頃の教職員からの声かけで、高まったと考えられます。また、1学期末に比べ、2学期末ではより一層児童はつけたい力を意識して取り組んだと考えられます。このことから、教職員からの児童に対する声かけ・働きかけが大切だとわかります。

1学期末、これからつけたい力として「伝える力」を挙げる児童が多くいました。2学期には、運動会や学習発表会、たてわり班活動や低・中学年での校外学習、5年生は社会見学や稲刈り体験から収穫祭、6年生は修学旅行もあり、学校行事がたくさんありました。児童が主体的に行動し、児童同士で意見やアイデアを交わす機会が多くありました。それらの活動をとおして、児童は目標に掲げていた「伝える力」に取り組めたという実感をもつことができたようです。

2学期の活動の中で、「伝える力」を意識し、自分の意見や考えを発信する仲間の姿を見て、周りの児童が触発されたのかもしれない。

1月に学校診断アンケートを4・5・6年生児童に行いました。児童の学校行事への満足度は高く、自分のがんばりを認めたり、意見を聞き入れてもらえるといった教職員との関係性が良好であることもわかります。令和6年度も児童が安心できる環境づくりを整え、児童が主体的に取り組める活動を行っていきたいと考えています。



主体的・意欲的に遊ぶ子どもの育成をめざして

町立幼稚園

町立幼稚園では「友だちとの関わりの中で主体的・意欲的に遊ぶ子どもの育成をめざす」を研究主題として保育を行っています。令和5年度の取り組みを振り返り、園児の自己肯定感や自己効力感の向上、他者とのコミュニケーション能力の向上が見られました。また、自分の意思を持って目標に向かって取り組む力も育まれました。

「目標に向かって頑張るぞ!!」

園児は楽しく運動遊びに取り組む中で、粘り強くあきらめずに、さまざまなことに挑戦する力を付けました。遊びの内容によっては、忍耐力を培い、達成感を味わう経験もしました。これらの経験から園児は自己肯定感が高まり、新たな力が湧き、次への意欲へ繋がっている様子でした。

自分だけが目標を達成させれば良いのではなく、やり方を教える姿や励まし応援する姿、一緒に取り組む姿も見ることができ、そのことから相手を大切にすることが育っていることがわかりました。また、小中学生との交流では、お兄さんお姉さんに優しくしてもらえたことで、「自分も大きくなったら、あんなふうになりたい」という憧れの気持ちが育ち、クラスの友だちや年下のクラスの友だち、未就園児に対しても同じように優しく接する姿も見られました。



「メダカのお引越し大作戦!! (ビオトープづくり)」

濁った水のケースの中で泳ぐメダカの様子を見た園児は、「お家が汚くて可哀そう、大きくてきれいな所にお引越しさせてあげたいな」と、メダカを思う優しい気持ちからメダカの家づくりが始まりました。クラスから始まった活動でしたが、他クラスへ助けを求め、全園児総出のメダカの家づくりになりました。それでも園児だけでは難しくなり、家族の人にも手伝って頂き穴掘は完成したものの、穴を掘っただけでは水が抜けてしまい、たちまち困る場面に遭遇することになりました。今度は、専門家の人にも困りごとを聞いて頂き、園児はやっとの思いでメダカの家を完成することが出来ました。今では、元気に泳ぐメダカを優しい眼差しで見て、園児は大いに盛り上がっています。

たてわり班活動と高学年の成長 町立磯長小学校

町立磯長小学校では、各学年の担任が児童の様子をふまえ、学年目標を決め、つけたい非認知能力は何かを考えました。例えば6年生では、学年目標を決めるに当たり、磯長小学校を引っ張るリーダーとして、多くの場面で活躍して他学年の見本となって欲しいと言う思いで「BIG HERO 6」としました。

プール清掃や学習発表会の準備で楽器運びなど、各行事の際には裏方としての手伝いが多くありましたが、みんなが気持ちよく活動できる様に率先して行いました。そして、運動会や委員会では、6年生になったらこんなことができるという、見本となる演技や行動を見せ、仲間と協働することで多くの人に感動を届けることができました。

委員会活動では、学校を過ごしやすくする活動を沢山行いました。朝の当番の仕事などを毎回忘れずに頑張る事は難しいことですが、6年生として責任をもって取り組み、頼りになる6年生になりました。

一方、全校でのたてわり班の取り組みを令和5年度から取り入れました。

令和4年度までのペア学年の取り組みから、全学年の児童が一つの班にいて、自然と6年生がリーダーになるようにしました。しかし、一つの班は18～19人程の人数がいるので、2～3人の6年生だけでなく、4・5年生も自然と年下の学年の子を見ていかないといけないようにしました。そして、班のメンバーがお互いを受け入れ、協働するようにしないといけないことを伝えて活動を始めました。以下のような活動を各学期に行いました。

1学期：顔合わせと児童会行事 2学期：なかよし二上遠足

3学期：長縄跳び交流

また、各学期に1回のなかよし遊び(昼休みに班で遊ぶ)を行いました。なかよし遊びの前に高学年がどんな遊びをどういった目的とするのか考える機会を設けるなど、目的を持って活動をするようにしました。

それら取り組みの結果、休み時間には他学年の児童と一緒にドッジボールをする場面も以前よりも多く見られるようになりました。今後もこの活動を続け、縦のつながりから、自分の学年以外の仲間のことをもっと知る機会が増えると嬉しいです。

◆問合せ 教育総務課 ☎98-5533



大阪・関西万博

ボランティア募集

世界を迎えて、
世界が広がる

会場内での案内もまちなかでのおもてなしも

応募期間は2024年4/30(火)まで!

【お問い合わせ】大阪・関西万博ボランティア コールセンター

電話番号 0570-036-035 (ナビダイヤル)
受付時間 9:00~17:30 (土日祝休)

メール アドレス info_kaijovol@venue.expo2025-volunteer.com info_machivol@city.expo2025-volunteer.com

【応募相談窓口】

募集期間中は、応募相談窓口を開設し、応募手続きをサポートします。
〒541-0055 大阪市中央区船場中央1丁目3番 船場センタービル2号館(地下1階)
大阪・関西万博ボランティアセンター

受付時間
月曜日~木曜日 10:00~17:00
金曜日 10:00~19:00
第1・第3土曜日 10:00~17:00
上記以外の土曜日、日曜日、祝日は休業

アクセス
大阪メトロ 堺筋本町駅(堺筋線・中央線)直結
※中北改札または東改札を出て、船場センタービルに入り、同ビル内
地下1階北通りを1号館方面に進んでください。
※エレベーターについては、中北改札より出て右側、船場センタービル
3号館内のものでご利用ください。



希望を胸に! 卒園・卒業おめでとう!



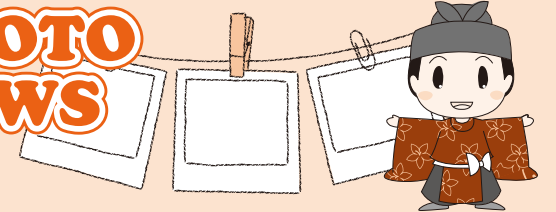
桜のつばみも膨らみ始めた3月。各幼稚園や保育園、小中学校で卒園・卒業式が行われました。卒園・卒業を迎えたのは、幼稚園計76人、保育園計27人、小学校計111人、中学校計115人。仲間や先生たちと過ごした思い出深い園舎・校舎を元気いっぱいに巣立っていきました。



3月13日(水)

町立中学校卒業式

PHOTO NEWS



3月15日(金)

町立幼稚園卒園式



3月18日(月)

町立山田小学校卒業式



3月16日(土)

松の木保育園卒園式



3月18日(月)

町立磯長小学校卒業式

※3月23日(土)に行われました認定こども園やわらぎ幼稚園の卒園式の写真は広報紙作成スケジュールの都合上掲載できませんでした。ご了承ください。

たいしタウンミーティングを行いました

3月13日（水）に、町立総合福祉センターで、たいしタウンミーティングを行いました。

18人にご参加頂き「私にとっての公共交通」をテーマに、グループワークや発表、意見交換を行いました。

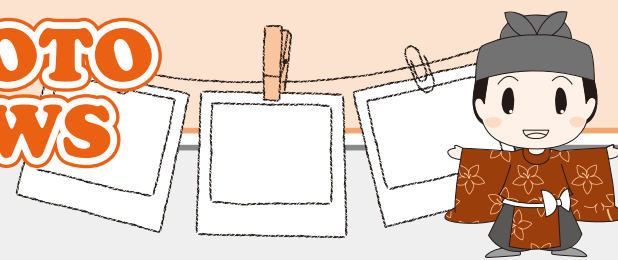


南河内いちごフェスタ @ららぽーと堺 を行いました！

3月9日（土）ららぽーと堺で、南河内地域のいちごを多くの人に知って頂くと同時に消費拡大を図るため「南河内いちごフェスタ@ららぽーと堺」を行いました。当日は、南河内のいちごやフルーツの加工品などが出品され、盛況のうちにほぼ完売となりました。



PHOTO NEWS



太子町子ども服リユースイベント（お譲り会）が行われました

不要になった子ども服のリユースイベントが2月21日（水）、3月6日（水）、13日（水）にすこやかホールで行われました。当日は多くの人で賑わい、ご好意で譲りすることができました。ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。また、ご好評につき今年度も開催を予定しています。（時期未定）



大阪南消防組合の運用を開始します

4月1日（月）より、大阪南消防組合の運用が始まり、「富田林市消防署太子分署」は「富田林消防署太子出張所」に変更されました。

広域化によるスケールメリットを活かし、今後も、消防体制の充実強化に努めます。



国道166号の舗装がきれいになりました

国道166号（春日北交差点から六枚橋交差点）は交通量も多く、アスファルト舗装の劣化が激しいことから、大阪府富田林土木事務所により、修繕工事が行われました。

今後も、大阪府とともに安全な道路の維持に努めていきます。



住まいのリフォーム・空家セミナー 個別相談会

3月9日（土）に、町立生涯学習センター「太子の森」で住まいのリフォーム・空家セミナー個別相談会を行いました。

当日は6組8人が参加し、リフォーム及び空家に関する各団体の講師の公演を聞き、終了後には個別相談会に参加されました。

参加者からは「来てよかった」「参考になった」などの声があり、個別相談会ではより具体的な相談を行えたようです。



自殺対策強化月間

3月の自殺対策強化月間にちなみ、3月8日（金）に、上ノ太子駅前「自殺予防キャンペーン」を行いました。新しい年度が始まり忙しい季節ですが、疲れがたまっていたら、無理せずに休息を心がけましょう。



町立幼稚園 「みんなと 一緒に大きくなあれ!!」

2月22日(木)、幼稚園のきらきら広場に、大阪府みどり基金から頂いたサクラの木とモミジの木を植樹しました。

まだまだ苗木ですが、子ども達は一生懸命に「おおきなあれ・おおきなあれ」とおまじないをかけていました。季節感を楽しみながら子ども達の成長とともに木の生長も見守っていきます。



PHOTO
NEWS

「パパと遊ぼう！」講座を 行いました

3月3日(日)、町立万葉ホールで「パパと遊ぼう！」講座を行い、30組の参加がありました。段ボールを積んだり、迷路にしたりと子どももパパもダイナミックに楽しく遊ぶことができました。



ミニミニドッグを行いました

2月17日(土)、町立万葉ホールでミニミニドッグ(集団健康診査)を行いました。また、包括連携協定を結んでいる大阪東部ヤクルト販売による血管年齢測定を行いました。

健康寿命を延ばすためにも、1年に1回は健診を受けましょう。



ENEOSサンフラワーズ試合観戦

3月2日(土)、3日(日)に、ENEOS サンフラワーズの公式戦に住民の皆さんをご招待頂きました。当日は、ENENOS から配布されたチームTシャツやタオルなどの応援グッズを使って選手を応援しました。

バスケットボール特有のスピード感のある攻守の入れ替わりと会場でしか味わえない臨場感を感じておられました。



人権コーナー「気づく」では、人権に関する様々な問題や啓発推進情報をお知らせします。
小さなことでも気づくことが、お互いを尊重し、一人ひとりが豊かに生きることができる社会につながる。「気づく」には、そんな願いが込められています。

特設人権相談

差別やいじめなど、人権にかかる悩みや疑問に応じます。相談は無料で、人権擁護委員が応じます。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

【と き】4月9日(火) 午後2時～4時

【ところ】役場庁舎3階 第2・3会議室

【人権擁護委員】刀根 道夫(聖和台)、内田 久美子(太子)
関戸 充代(太子)、杉田 貴久子(春日)
上田 哲也(山田)

◆問合せ 住民人権課 ☎98-5515

4月は「若年層の性暴力被害予防月間」

10代～20代の若年層を狙った性犯罪・性暴力は、その未熟さに付け込んだ許しがたい重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。特に4月は進学・就職などにともない、若年層の生活環境が大きく変わり、被害にあうリスクが高まる時期であることから、若年層に対する性犯罪・性暴力の問題に関する取り組みを一層強化するとともに、若年層の人権尊重のための意識啓発活動や教育の充実を図るなど、各種取り組みを集中的に行います。

◆問合せ 内閣府男女共同参画局男女間暴力対策課
☎03-5253-2111

人権コラム「よき日へ」

「こども基本法」施行1年を迎えて

大阪教育大学 池上 英明

2023年4月の「こども基本法」施行、「こども家庭庁」創設から1年が経過しました。しかし、その認知度はまだ低いのではないのでしょうか？昨年10月段階では約6割の子どもたちは「聞いたことがない」と回答しています(日本財団「こども1万人意識調査」結果より)。

そもそも、なぜ、子どもの人権なのでしょう。人権の世界基準である世界人権宣言第1条には「すべての人間は生まれながら自由で、尊厳と権利について平等である。」と謳われており、本来は、子どもの人権だけを取り上げる必要はないはずです。しかし、子どもたちは「未熟である」「保護される存在である」ということを口実に人権を奪われつづけてきた現実があります。

人類は「児童に対して最善のものを与えるべき義務を負う」としながらも二度の世界大戦を止めることが出来ず、子どもたちに最悪のものを与えてしまいました。こうしたことへの深い反省から、1959年国際連合は「児童の権利宣言」を制定し、この宣言を更に発展させるため1989年に「子どもの権利条約」が制定されました。今、ロシアとウクライナ、パレスチナとイスラエルの戦争により、今この瞬間も、子どもたちの命、子どもたちの人権が脅かされ奪われています。国内においても貧困や差別、いじめ、虐待、不登校など子どもの人権は侵害されています。

昨年12月には「こども基本法」に基づきこども大綱が策定されています。そこでは、全ての子ども・若者が、日

本国憲法「こども基本法」及び「子どもの権利条約」の精神にのっとり、生涯にわたる人格形成の基礎を築き、自立した個人としてひとしく健やかに成長することができ、心身の状況、置かれている環境などにかかわらず、ひとしくその権利の擁護が図られ、身体的・精神的・社会的に将来にわたって幸せな状態(ウェルビーイング)で生活を送ることができる社会が謳われています。

こども基本法制定を契機に私達に求められていることは3つあると思います。1つは、子ども観の転換です。子どもは未熟な存在、保護される存在とされ、大人と同等の人権を認められている存在とは認めてこられていませんでした。子どもを権利の主体として、育てていけるようにすることが社会に求められています。2つめは、子どもの意見表明権を理解することです。子どもの呼びかけを私達大人がしっかりと受け止めていくことを大切にしたいと思います。そして、そのことを子どもに関わるあらゆることがらに反映させていくことが大切です。「こども基本法」第11条には、子ども施策に対する子どもの意見の反映が謳われています。これを画餅にせず、実現させていくことが社会に求められています。最後に、子どもの人権を実現させていく過程で、大人自身が自分自身の人権を問い直していきたいと思います。そして、子どもと大人が連携して、人権が尊重された社会づくりを進めましょう。

太子町長選挙 ～さあ投票 選挙の主役はあなたです～

●投票

【と き】4月7日(日) 午前7時～午後8時

【ところ】第1投票所…太子集会所

第2投票所…町立生涯学習センター「太子の森」
3階 研修室

第3投票所…栄町集会所

第4投票所…山田小学校

第5投票所…聖和台集会所

●期日前投票

【と き】4月3日(水)～6日(土)

午前8時30分～午後8時

【ところ】町立生涯学習センター「太子の森」3階 研修室
※今回の選挙から、期日前投票所を「役場庁舎1階」から「町立生涯学習センター「太子の森」3階 研修室」に変更しています。

詳しくは、投票所入場整理券に同封のお知らせをご覧ください。

◆問合せ 太子町選挙管理委員会事務局 ☎98-5515



がんばった人に

(敬称略)



はなまる



◆太子ウィンターリーグ 2年生の部
準優勝 太子町ジュニアサッカークラブ



◆太子ウィンターリーグ 2年生の部
敢闘賞 太子町ジュニアサッカークラブ

4市町村コミバスの愛称募集

広報たいし1月号で4市町村コミバスの愛称を募集したところ、316件の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

準備が整い次第、住民のみなさまに投票を頂く予定です。4月中に、町ホームページでお知らせしますので、みなさまの投票をお待ちしています。

◆問合せ 秘書政策課 ☎98-5531

菊づくり教室受講者募集

苗作りから大輪の大菊、ミニチュアのだるま菊や福助菊、簡単に育てられるドーム菊や切り花菊など菊づくりに関する教室を行います。秋の菊花展に向け、菊づくりを始めませんか。気軽にご参加ください。

【と き】4月20日、5月4日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日

各日 土曜日 午前10時30分～
【ところ】町立生涯学習センター「太子の森」3階第1研修室及び会員菊花栽培場

【定 員】10人

【参加費】無料（ただし資材など実費分を徴収）

【持ち物】筆記用具

【講師】太子町菊花会会員

【申 込】4月14日(日)までに、町ホームページ、または、生涯学習センター窓口でお申し込みください。

申込みは、
こちらから▶



◆問合せ 町立生涯学習センター「太子の森」
☎98-5530

町立総合体育館トレーニング講習会【第1回】

町立総合体育館のトレーニング室は、講習会を受講した人でないと利用できません。

【と き】4月24日(水) 午後6時30分～8時30分
※午後6時30分までに必ずお越しください。

【ところ】町立総合体育館

【受講料】200円（講習会当日徴収します）

【定 員】先着25人

【受講資格】令和6年4月1日現在15歳以上の人

【内 容】講義：トレーニングの基礎理論
実技：ウォームアップ・クールダウンなど

【受 付】4月1日(月)～19日(金)まで受付(期間厳守)
①町立総合体育館窓口(午前9時～午後5時15分)
②町ホームページの申込みフォーム

※町立総合体育館の休館日は月曜日です。月曜日が祝日の週は、火曜日が休館日です。

※電話での受け付けは不可。

下記の二次元コードから、町ホームページへ進み申込フォームでお申し込みください。

申込みは、こちらから▶



◆問合せ 町立総合体育館 ☎98-5344

図書館行事予定 おはなしひろば 4月

図書館では、ボランティアグループ「おはなしひろば」による、絵本の読み聞かせを行っています。

【と き】4月20日(土) 午後2時～(約30分間)

【ところ】町立図書館内
(児童エリア 絵本とお話しのコーナー)

◆問合せ 町立図書館 ☎98-5526

5月号の題は「土」(締め切り4月5日)。 6月号の題は「働」(締め切り5月5日)です。	■祝日の名称変わり何んの日かな	■新入生校も祝福満開ね	■祝賀会ジョーク飛び交い友となる	■「サクラサク」待ってましたと祝いする	■茶柱も祝ってくれた誕生日	■身の廻り祝意が弔意に凌駕され	■祝金もらって卒寿と老いを知る
	菅部 次夫	上田 恒子	松本 京子	奥田 早苗	小路 淳水	山崎 忠光	桑原 優

川柳

祝

敬称略

■野に山にあふるるいのち春景色	■息吐きて吸ふて冷たき聴診器	■初句会誘われし師の顔浮かぶ	■朝霜に子の登校の靴の跡	■街中にあふるるマスク息づかい	■身の奥の地震の恐怖や寒椿	■恙無き一日を愛しみ葛湯飲む	■千年の古代の池や水涸るる	■細き水集めて寒の水音かな	■参道の露店賑ふ梅祭	■麗かや鶏鳴響く休校日	■菜の花の今ここにただ咲くだけや	■早春や一句うかびて寢床出る
桃井 克夫	麻野 明子	高田 正裕	明石 志郎	平木 玉峰	辻本佳代子	松井けい子	本多 幸子	茂里フサエ	余保 英代	河波 正昭	下城かよ子	小路きよし

敬称略

■ゆずります

- ・石油ファンヒーター [要相談]
- ・電動自転車(美品) [有料]
- ・7段ひな人形 [無料]

■ゆずってほしい

- ・磯長小学校制服(女子) 160cm
- ・単管パイプ48mmφ×4m×6本(クランプもあれば) [相談]

◎ゆずりたいもの、ゆずってほしいものがあれば、観光産業課(☎98-5521)までご連絡ください。

◎掲載している人のご連絡先をお伝えしますので、恐れ入りますが、物品の詳細については直接連絡・交渉してください。(観光産業課では物品をお預かりしていません)



ふれあい掲示板

陸上自衛隊信太山駐屯地 創立67周年記念行事

陸上自衛隊信太山駐屯地創立67周年記念行事を行います。

【と き】4月21日(日)
午前8時30分～午後3時30分

【ところ】陸上自衛隊信太山駐屯地
(大阪府和泉市伯太町官有地)

【内 容】観閲式、観閲行進、戦闘訓練展示、レンジャー体験、体験搭乗、子供広場など

【入場料】無料

※災害などの緊急事態が発生した場合は、行事を中止、または、変更する場合があります。

詳しくは、信太山駐屯地公式ホームページをご確認ください。

ホームページは、こちらから▶



◆問合せ 和泉市伯太町官有地 内田 祥太
☎0725-41-0090(内線204)

SCATTO 太子陸上 募集

走る技術に加え、学童期に必要な身体の動かし方を楽しく練習しながら習得します。通常練習時間で、随時無料体験を受け付けていますので、希望者はメールでご連絡ください。

【と き】毎週火曜日 午後6時～7時30分
(5月開始)

【ところ】町立磯長小学校体育館

【対 象】小学生

【指導者】松井智子、松井正樹、井指康裕

【服 装】運動のできる服装、靴でお越しください。

詳しくは「スカット 陸上」でご検索ください。

◆申込・問合せ 一般社団法人 SCATTO 井指
☎090-1717-3966
Email: info@scatto.club

広報たいしがマチイロに掲載されています

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単・便利に、町の広報紙を読むことができますようマチイロ導入しています。

マチイロの主な機能として、最新号が発行されると、プッシュ型で通知が届くなど、町広報紙のバックナンバーや全国の自治体広報紙も読むことができます。

詳しくは、二次元コードからご覧ください。

◆問合せ 秘書政策課 ☎98-5531



4月の太子TVは、4月25日(木)です

太子TVは、毎月、最終木曜日 午後4時～生配信中心！町の情報や魅力を発信しています。

みなさまぜひ、ご覧ください。

※太子TVとは？…太子町と(株)F.C.大阪が配信しているインターネットテレビです。

ご視聴は、こちらから▶

◆問合せ 秘書政策課 ☎98-5531





健康 information

いきいき健康課
(保健センター内) ☎98-5520
富田林保健所 ☎23-2681

●母子保健 ★かならず母子手帳をお持ちください。

【場所】 町立保健センター（2階すこやかホール）

5 4月の乳幼児健診	対象児	実施日	5月の乳幼児健診	対象児	実施日
4か月児健診	令和5年11月15日～令和5年12月11日生まれ	4月11日(木)	4か月児健診	令和5年12月12日～令和6年1月9日生まれ	5月9日(木)
2歳6か月児健診	令和3年8月1日～令和3年9月30日生まれ	4月4日(木)	1歳6か月児健診	令和4年9月1日～令和4年10月31日生まれ	5月10日(金)
3歳6か月児健診	令和2年8月1日～令和2年9月30日生まれ	4月9日(火)	※乳幼児健診の実施時間は個別に通知します。		
赤ちゃん会ばらす	1歳6か月までのお子さんと保護者	4月3日(水) 4月17日(水)	【内 容】 身体計測・個別相談、自由遊び、各種イベント 【受付時間】 9:30～10:00 【従事専門職】 【実施時間】 9:30～11:30 助産師・保健師・管理栄養士・保育士 ※詳しくはP20「子育て応援ナビ」のページに掲載		
乳幼児歯科相談	5 就学前までのお子さんと保護者	4月10日(水)	【時 間】 11:00～ 歯科衛生士による歯に関する相談や歯みがき・仕上げみがきの指導などを行います。(要予約)		

●健康づくり 【場所】 町立保健センター

種 類	実施日	実施時間	内 容
町内ウォーキング	4月1日(月)	9:30～	町内の3km、または、6kmのウォーキングコースを歩きます。町立保健センター集合。雨天中止。 ストックは貸出有。 ※水分補給のため、飲み物をご持参ください。
ストックウォーキング	4月16日(火)		

●健康相談 【場所】 町立保健センター 【場所・問合せ】 大阪府富田林保健所

種 類	実施日時	内 容
保健師・管理栄養士による健康相談	4月19日(金) 13:30～16:30 (予約制)	生活習慣病予防や疾病予防・介護予防に関するご相談を、お受けします。お気軽にご相談ください。(予約必要・当日でも可)

種 類	実施日時	備 考
こころの健康相談	月～金・予約制 ☎23-2684(富) 9:00～12:15/13:00～17:45 (年末年始、祝日を除く)	予約制
エイズに関する相談	月～金 ☎23-2683(富) 9:30～12:15/13:00～17:00 (年末年始、祝日を除く)	予約は不要 電話相談も可能
医療機関に関する相談	月～金 ☎23-2681(富) 9:00～12:15/13:00～17:30 (年末年始、祝日を除く)	

●健康と笑顔の WA

太子町健康スローガン
『和をもって、健やかとなす!』

健康は、日々の生活の積み重ねから作られるものです。食生活を見直し、運動習慣をつけ禁煙し、アルコールはほどほどに、といった話はよく聞かれます。しかし、コロナ禍を経験した今、人との交流を心がけることも健康づくりにはかせない大切な要素となっています。では、人との交流とはどのようなことでしょうか。あいさつをする、家を訪問する、手紙を書く、会合やイベントに参加する、LINE などのソーシャルネットワーク(SNS) によるインターネット上での交流など、様々な手段があります。それぞれに利点や欠点はありますが、人と交流しつながることができると、安心感やいきがいが生まれてきます。町立保健センターでの取り組みの一つに健康相談や特定保健指導があります。健診結果をもとに面接や電話、手紙

で健診受診者とながり、健診結果について説明しています。このつながりから、健康講座を受講されたり、がん検診を受診したり、健康づくりボランティア(プロジェクト)に参加したりと健康的な生活に改善されることがあります。健康講座に参加することで、今までの食生活を改善させることができ減量に成功できた、がん検診で早期がんが発見されたという事例もあります。さらに、ボランティアで知り合った人とウォーキングを始めたり、お互いに見守りをしたりと、地域でのつながりとしても広がっています。直接的な人と人とのつながりを大切に、新しいコミュニケーションも築きながら、人との交流を心がけましょう。町立保健センターでは、各種講座やボランティアの参加者を募集しています。関心のある人は、一度ご連絡ください。◆問合せ いきいき健康課 ☎98-5520

●の中の数字は、たいしくんスマイルのスマイル(ポイント)数です。

受けましょう!がん検診

がん検診は無料で受けられます

10

○ご予約は、お早目に！

年間の集団健診の日程は、本紙折込チラシの『健康のために』に記載しています。計画的に受診日の予定を立てて、お早目にご予約ください。なお、予約は4月～令和7年3月までの町立保健センターで行う全ての集団健診の実施日の予約が可能となります。

○がんはとても身近な病気です

「自分はがんにならない」、「何か症状があれば病院に行く」と思っていないか？がんは初期の段階では自覚症状がありません。

また、日本人の2人に1人が一生のうちでなんらかの「がん」になり、3人に1人ががんが原因で亡くなっています。

○がんは治る時代です

がんは早期発見が可能な病気です。健康を守るため、がん検診を定期的に受け、早期発見・早期治療を心がけましょう。

○お電話一本で、簡単予約

予約受付は、検診実施日の1週間前までです。ただし、定員になり次第締め切ります。

◆問合せ いきいき健康課 ☎98-5520

年に一度は健康診断(特定健診)を受けましょう

10

赤ちゃんの健診から始まって学校や職場で、年に一度は健康診断を受けていると思いますが、お仕事を離れた後は、年に一度の健診を受けていますか。

健康診断は、健康な人が受ける各種検査です。「健康だから」「忙しいから」と言って受診しないのは、自覚症状が出てにくい血管の変化(生活習慣病)を見落とし、大きな病気(糖尿病や脳梗塞など)に発展してから自覚症状が出て発症することになります。健康だからこそ、いつまでも健康を維持するために、年に一度の健康診断をご受診ください。受診後は、その結果が示す身体の変化について関心を持ち、改善する必要があるれば生活習慣を改善しましょう。

町では、医療機関や町立万葉ホールでの集団健診を行っています。また、健診後の結果相談会や毎月の健康相談、電話での個別相談を行っていますので、詳しくは、本紙折り込みチラシの「健康のために」をご確認頂き、自身の健康管理にお役立てください。

【とき・ところ】 毎月 第4金曜日 町立保健センター
指定医療機関で特定健診を受診された人も、ご利用頂けます。お電話でご予約ください。

◆申込・問合せ いきいき健康課 ☎98-5520

子宮頸がん予防のためのヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの接種

HPV ワクチンについて、積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した女性に対し、公平な接種機会を確保するため、令和4年4月から3年間キャッチアップ接種を行っています。キャッチアップ接種では、積極的勧奨を差し控えている間に定期接種の対象であった人が、従来の定期接種の対象年齢を超えて HPV ワクチンを定期接種として接種することができます。接種費用は無料です。

●キャッチアップ接種対象者

【対 象】 平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれで、過去に HPV ワクチンを合計3回受けていない女性

【接種回数】 3回(1回、または、2回接種済の人は残りの回数)

【接種期間】 令和7年3月31日(月)まで

※令和6年度でキャッチアップ接種は終了となります。

【接種場所】 富田林医師会所属の各実施医療機関

◆問合せ いきいき健康課 (町立保健センター内) ☎98-5520

コレステよう会

5

コレステよう会とは「コレステロールを捨てよう」つまり、コレステロール値を下げようという意味を込めています。ただ、健康教室の内容はコレステロール値に関してだけではありません。血圧や血糖値が高い、体重が増えた、運動を始めたいけどなかなか続かないなど、様々なお悩み解決のお手伝いをする教室です。あなたに合わせた食事・運動について改善案を管理栄養士・保健師・運動指導士と一緒に考えます。ぜひ、ご参加ください。

【と き】 ①5月14日 午後1時～
②5月21日 午後1時30分～
③5月28日 午前10時～
④6月4日 午後1時30分～
⑤6月12日 午後1時30分～ 各日火曜日

※2時間程度を予定。

【ところ】 ①、②、③ 町立保健センター
④、⑤ 町立万葉ホール

【内 容】 ①1日のカロリーを知ろう
・身体測定、運動、認知機能測定、食事編1
②気になる数値を下げるコツ
・食事編2
③調理実習
④ストレッチで柔らかい体を手に入れよう
・運動編1
⑤ストックを使ったウォーキング法
・運動編2

【対 象】 20歳以上の人(先着20人)

【申 込】 5月10日(金)までに、いきいき健康課までお申込みください。

【参加費】 無料(調理実習のみ食材費自己負担あり)

塩分測定計や身体活動計、ストックウォーキングのストックを無料でレンタルできます。

◆申込・問合せ いきいき健康課 ☎98-5520



太子町 高齢者情報局

令和6年4月号

太子町の高齢者情報局は、高齢者の暮らしに必要なお知らせを提供します。

今回は、『70歳からのトレーニング教室「ナナトレ」参加者募集!』『わ・は・歯健診』『出張スマホ教室』『令和6年度 介護保険料』をお届けします。

③ 70歳からのトレーニング教室「ナナトレ」 参加者募集！

筋力は何歳になっても鍛えれば向上します！
この教室では、専門スタッフのもと、高齢者の人の体力に合ったトレーニングプログラムを行います。
いつまでも自分で好きなところに出かけて自由に行動できる自分であるために、教室に参加してみませんか？
(65歳以上から参加できます。旧名称：お達者トレーニング教室)

【と き】 5月9日(木)～8月8日(木) 毎週木曜 全14回 午後1時30分～午後3時30分

【ところ】 町立総合福祉センター

【対 象】 65歳以上（身体の痛みがある人、筋力の低下を感じている人優先）

【内 容】 ・ストレッチ、筋力トレーニング、スクワットなど
・ミニ講話（栄養・お口・運動）
・体力測定、身体機能チェック・お口の健康チェック

【定 員】 12人（先着順）

【費 用】 弁当代実費（686円、1回のみ）

【申込締切】 4月22日(月)

※定員に達する場合がありますのでご了承ください。

【参加者の声～アンケートの一部をご紹介します～】

- ・自分に合った筋トレの基本を教えてもらい、腰痛が楽になった
- ・3か月間の短期間で階段の上り下りが楽になるなど効果を実感した
- ・若い頃好きだった曲で同じ年代の人たちと体操をするのがとても楽しかった



★サポーター（ボランティア）も同時募集！

教室内で参加者のサポートをして頂くボランティア活動です。介護予防の知識を得ながら、ご自身のトレーニングもできます。

【対 象】 一般住民 2人程度

【内 容】 教室内での参加者への支援（おもり及び血圧計の装着・参加者の誘導など）
教室終了後のトレーニングなどの普及活動

◆申込・問合せ 地域包括支援センター（いきいき健康課内） ☎98-5538

③ わ・は・歯健診 ～歯科医師によるお口の健康チェック～

歯科医師が実際に口腔内を診て、「お口の健康チェック」や「相談・アドバイス」を行います。噛む・飲み込むなどのお口の機能をチェックし、いつまでも自分のお口で安全に美味しく食べるためにアドバイスを聞いてみませんか。定期的に歯科受診している人もぜひ、ご参加ください。(参加費無料)

【と き】 4月23日(火) 午後1時30分～3時30分

【ところ】 町立保健センター

【対 象】 65歳以上の人

【内 容】 歯科医師によるお口の健康チェック・お口の相談

【定 員】 6人（要予約）

◆申込・問合せ 地域包括支援センター(いきいき健康課内) ☎98-5538

出張スマホ教室

ドコモショップ羽曳野店が、町でスマホ教室を行います。
スマホを持っていない人も参加できる、基本操作を中心とした教室です。スマホを実際に操作しながら、簡単な操作方法や便利な機能を学べます。この機会にぜひ、ご参加ください。
※既に使用している携帯会社に関わらず、ご参加頂けます。

【と き】 4月16日(火) 午後2時～3時30分

【ところ】 町立生涯学習センター「太子の森」3階 研修室2

【対 象】 町内在住の65歳以上でスマホの操作に不慣れな人や、スマホをこれから使ってみたい人

【内 容】 入門編：インターネットを楽しもう

【定 員】 10人（先着順・要予約）

【参加費】 無料

【持ち物】 スマホ（貸出しあり）
本人確認ができるもの（マイナンバーカードなど）

【申 込】 電話、窓口、または、下記二次元コードからお申込みください。

申込みは、こちらから▶

◆申込・問合せ 地域包括支援センター
(いきいき健康課内) ☎98-5538



令和6年度 介護保険料

65歳以上の令和6年度介護保険料は、7月に令和5年中の所得などをもとに計算し決定します（本算定）。しかし、4月1日時点では、皆さんの令和5年中の所得などを把握することができないため、下記のとおり仮に決定した額（仮算定）で納めて頂くことになります。

徴収方法により、通知内容などが異なりますのでご注意ください。

●特別徴収

年金（老齢、退職、障がい、遺族など）の受給額が年間18万円以上で、受給時にあらかじめ介護保険料を差し引かれている人。

2月分と同額の保険料を4・6・8月の年金から仮徴収額として天引きします。この額をお知らせする通知書は送付しません。ただし、4月、または、6月から新たに特別徴収を開始する人や保険料額を変更する人は、4月に「介護保険料

仮徴収額通知書」を送付します。

●普通徴収

年金受給額が18万円未満の人、年度の途中で65歳になった人、または、転入された人で、納付書や口座振替で納付して頂く人。

昨年度の課税状況などをもとに、仮に算定した額を納付して頂きます。4月に「介護保険料仮徴収額通知書」を送付します。

※納付方法が変更となる場合は、決定通知書、または、更正通知書でお知らせします。

＜一人ひとりの保険料額は・・・＞

町での介護保険の運営にかかる費用総額（利用者負担分除く）の約23%分に応じて基準額が決まります。この基準額をもとにして、低所得の人に過重な負担とならないよう、所得段階別に算定されます。

保険料段階	対 象 者		保険料率	保険料 (年額)
第1段階	世帯非課税	生活保護受給者及び老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税の人 世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の人	0.285	21,820円
第2段階	世帯非課税	世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円超120万円以下の人	0.455	34,840円
第3段階	世帯非課税	世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が120万円超の人	0.685	52,450円
第4段階	世帯課税	本人が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の人	0.90	68,910円
第5段階	世帯課税	本人が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円超の人	基準額 1.00	76,560円
第6段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の人	1.20	91,880円
第7段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上210万円未満の人	1.30	99,530円
第8段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が210万円以上320万円未満の人	1.50	114,840円
第9段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が320万円以上420万円未満の人	1.70	130,160円
第10段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が420万円以上520万円未満の人	1.90	145,470円
第11段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が520万円以上620万円未満の人	2.10	160,780円
第12段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が620万円以上720万円未満の人	2.30	176,090円
第13段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が720万円以上800万円未満の人	2.40	183,750円
第14段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が800万円以上1000万円未満の人	2.50	191,400円
第15段階	世帯課税	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が1000万円以上の人	2.70	206,720円

※合計所得金額とは、実際の「収入」から「必要経費の相当額」を差し引いた額です。

皆さんから納められた保険料は、介護サービス費用の保険給付分など、介護保険を運営するための大切な財源となります。いつまでも住み慣れた町で安心して暮らして頂くために、これからも介護保険制度にご理解とご協力をお願いします。

◆問合せ 福祉介護課 ☎98-5519

③ 児童扶養手当・特別児童扶養手当の金額が変わります

●児童扶養手当とは

ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するとともに、児童の健全な育成を図ることを目的として、18歳までの児童を養育し、支給要件を満たしている人に支給します。

●手当月額（所得額などにより変動）

4月分から次のように改定されます。
児童1人目：45,500円～10,740円
児童2人目：10,750円～5,380円の範囲で加算

児童3人目以降：1人増えるごとに6,450円～3,230円の範囲で加算

※請求者の所得に応じて、10円刻みで減額されます。

※所得制限限度額以上の人は支給対象外。

●手当の支給

認定されると、請求月の翌月分から支給、奇数月の11日に支払われます。

●特別児童扶養手当とは

障がい児のいる家庭を支援し、児童の福祉の増進を図ることを目的として、20歳未満の中程度以上の障がいのある児童を養育し、支給要件を満たしている人に支給します。

●手当月額

4月分から次のように改定されます。
1級：55,350円 2級：36,860円
障がいの程度に応じて、1級及び2級とし、手当月額が異なります。

●手当の支給

認定されると、請求月の翌月分から支給され、4月・8月・11月の各11日に支払いがあります。

◆問合せ

子育て支援課 ☎98-5596

ひとり親家庭などの相談窓口

ひとり親家庭の皆さんに対して、就業や生活、子育てなどについて母子・父子自立支援員が、面接、または、電話により、相談や情報提供などの支援を行っています。役場での相談を希望される場合、ご連絡ください。

◆問合せ

大阪府富田林子ども家庭センター生活福祉課 ☎25-1131

子育て広場は、予約なしで参加できます。ただし、イベントなど定員数が決まっている内容については予約が必要な場合があります。それぞれの案内に従ってご予約ください。

●赤ちゃん会ぶらす ③

【と き】 4月3日、17日 各水曜日
午前9時30分～11時30分

【ところ】 町立保健センター2階
すこやかホール

【対 象】 1歳半までのお子さんと保護者

◆問合せ

いきいき健康課 ☎98-5520
E-mail : hokensenta@town.taishi.osaka.jp

●すこやかホール開放 ③

【と き】 4月10日、24日 各水曜日
午前9時30分～11時30分

【ところ】 町立保健センター2階
すこやかホール

【対 象】 未就園児と保護者

●ひなたぼっこ ③

【と き】 毎週月曜日～金曜日
午前10時～午後3時

※正午～午後1時は、ランチタイム。

【ところ】 やわらぎ保育園内
子育て支援ルーム

【対 象】 未就園児と保護者

■イベントデー（予約不要）

【と き】 ①4月18日(木)「公園で遊ぶ」

②4月26日(金)「公園で遊ぶ」

各日 午前10時～11時30分

※②は「ひなたぼっこ」「おひさまひろば」のコラボイベントです。

【ところ】 和みの広場

※現地集合、雨天中止。

■ひなたぼっこがお休みの日

・4月1日(月)全日お休みです。

●おひさまひろば ③

【と き】 4月5日、12日、19日、26日 各金曜日

午前9時30分～午後3時

※正午～午後1時は、ランチタイム。

※午後から参加する人は、昼食の片付けの後、午後1時より入室できます。

【ところ】 町立幼稚園2階

おひさまひろば

【対 象】 未就園児と保護者

■イベントデー

「公園で遊ぶ」（「ひなたぼっこ」・「おひさまひろば」のコラボイベントです）

【と き】 4月26日(金)

午前10時～11時30分

【ところ】 和みの広場

※現地集合、雨天中止。

【持ち物】 飲み物

着替えなど（子ども）

◆問合せ

【ひなたぼっこ】

やわらぎ子育て支援センター

☎080-4239-1402

LINEID : y.hinata17

【すこやかホール開放・おひさまひろば】

子育て支援課

☎98-5596

E-mail :

kosodate@town.taishi.osaka.jp

■注意事項

・発熱、咳、喉の痛みなどの体調不良がある場合、利用はお控えください。

・着替え、お茶などをお持ちください。

パブリックコメント（意見募集）に対する意見

1月4日(木)～2月3日(土)まで、役場及び町ホームページで公表し、各種計画に対するパブリックコメント（住民等意見）の募集を行いました結果は、下記のとおりです。

●第2期いのち支える自殺対策計画(案)に対する意見はありませんでした。

◆問合せ いきいき健康課 ☎98-5520

●一般廃棄物処理基本計画(案)に対する意見はありませんでした。

◆問合せ 環境農林課 ☎98-5522

太子町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画（案）に対する意見

1月4日(木)～2月3日(土)まで、役場庁舎及び町ホームページで公表し、太子町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画(案)に対するパブリックコメント（住民等意見）を募集しましたところ、2人から16件のご意見を頂きました。これらのご意見と、ご意見に対する町の考え方は下記のとおりです。

太子町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画(案)について

NO.	項目	パブリックコメントでの意見（要旨）	町の考え方
1	P.3	在宅サービスの充実とあるが、デイサービス事業所が確保されているのか。介護保険料、利用料が高額なことで、利用しなくても利用できない人がいるのではないか。	在宅サービスの提供については、利用者に本当に必要な支援は何かを見極め、本人や家族と相談しながら一人ひとりの状況にあった支援を行っています。介護保険料、利用料については、所得に応じた負担となっており、所得が低い人については軽減されています。
2		「日常生活の自立に向けた」とあるが、年々歳をとって衰えることがあっても、良くなることはまれではないのか。せいぜい現状維持でどれだけ過ごせるかになるのでは。「自立支援」が「見放す」ことに繋がらないか心配。	体力などには個人差がありますが、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる体制づくりに努め、介護予防や重度化防止に向けた取り組みを行っていきます。
3	P.4	「交通」（バス）に触れられている。全庁的に「公共交通」について考えるということを確認し、認識して業務にあたるという姿勢で臨むべきでは。	公共交通担当課が中心となり、全庁的に課題解決に向け取り組んでいきます。
4	P.6	平成7年と令和2年で比較すると「高齢者のいる世帯」が2倍以上となっているのであれば、町内に高齢者が出かけなくなる場を設ける必要があるのでは。一人暮らしの高齢者が外に出る機会をつくれれば、支援でのぞきこまなくても、自ら姿を現してもらえていいと思うが。	高齢者のいる世帯だけでなく、75歳以上の人口の増加も続いています。高齢者が地域の中で充実した生活を営むことができるよう、社会参加の場や生きがいづくりを支援していきます。
5	P.7	誰もが元気に老いて死を迎えたいと思うがそうはいかない。それでも、介護保険サービスを受けずに亡くなる人は少なくないと思う。高い保険料を払いながら利用しない、利用しなくてもできないようでは、制度として成り立たない。身体能力が落ちてきて、介護保険サービスを利用することの何が悪いのか。高齢者や介護利用者が増加するのは、今始まったことではない。	介護保険のサービスを希望する人が適切なサービスを選択できるよう情報提供を行います。また、必要なサービスを安心して利用できるよう相談体制の充実に努めます。
6		ヤングケアラー問題からダブルケアラーも問題になってきている。介護保険制度の「家族介護から社会的介護」という理念はどこにいったのか。このことから介護保険サービスを利用せずに済むよう、予防に力を入れることを大切にしつつも、介護サービスが必要になったとき、お金の心配なく利用したいサービスが受けられるようにするのが自治体の仕事ではないのか。	重層的支援体制整備事業を行い、世帯の全体像をとおした包括的な支援を実施するため、保険者や包括支援センターだけでなく、関係課や社会福祉協議会などと連携しています。また、サービス利用にあたっては一定の利用者負担を頂くことにより成り立っている制度であるため、過度な負担には配慮しつつ持続可能な制度となるよう努めます。
7	P.15	地域ケア会議が計画値と乖離しているのはなぜ。困難事例がなかったからか。	自立支援ケアマネジメント型地域ケア会議を毎月開催し、地域のニーズや社会資源の把握及び情報共有、ネットワークの強化に努めた結果、支援困難個別事例検討会議の開催にまで至らなかったため、計画値と実績値が乖離しております。
8	P.16	「SASAE 愛 太子」メンバー数は。ボランティアで行うのか。何人いれば体制がとれると考えるのか。	「SASAE 愛 太子」は、生活支援コーディネーター・太子町社会福祉協議会の職員・役場の職員の他、協議体に興味のある住民で構成されており、特にメンバーを固定しておらず、報酬の支払いはありません。住民主体のまちづくりを推進するため、幅広い参加者の獲得に努めていきます。
9	P.19	「成年後見制度」を必要とする状態に陥る前に制度の周知を。相続についての学習会など、終活について考える機会があってもいいように思う。	制度の適切な活用のため、周知に努めます。また、もしもの時の話し合うきっかけになるよう「私の想い おぼえ書きノート」を作成しています。
10	P.22	「社会福祉法人等による利用者負担額軽減制度の活用促進」とは、利用者ではなく、事業所が知るべきものなのか。	利用者への周知を行うとともに、施設や事業所に対し説明を行うことで、利用者がよりスムーズに申請することができ、活用促進につながると思います。
11	P.23	「予防給付」サービスがどんどん増えているように思う。今は計画通りにできていても、今後どこまで「寧」に対応できるのか心配になる。	介護保険のサービスを希望する人が必要なサービスを利用できるよう努めます。

12	P.33	「相談支援の充実」は福祉施策にとってなくてはならないもの。人を確保することなしには実現しない。「充実」を計画に書き実施するなら、人は必ず確保すべき。	必要な人員の確保については、引き続き人事担当課と相談担当課で協議します。
13	P.5～27	2章の太子町の状況については細かく分析されている。各所の「必要がある」と記されていることについては、今後実現できるように取り組んでほしい。	頂いたご意見につきましては、参考にさせて頂き、計画の推進に努めます。
14		4章の施策の展開について、計画通り遂行していくには随所に人手不足がうかがわれる。必要な人員は、非正規ではなくて正職員の配置が是非とも必要となる。正規職員の増員を望みます。	必要な人員の確保については、引き続き人事担当課と相談担当課で協議します。
15		5章について、具体的な数字が明記されていないが、介護保険は3年ごとに予算、決算がされ、翌期の数値を出している。期間が終了し、収入が余れば、保険料支払者に還付するのが正当だが、物理的には困難であるため、翌期予算の計上にあたっては、余った分を予算収入として全額を計上すべきと考えます。そうやって第1号被保険者の保険料負担を軽減すべきと考える。	第8期までの決算の剰余金につきましては、介護給付費準備基金に積み立てをしており、第9期計画では積み立てた基金の取り崩しを行い、保険料負担を抑制する方針です。また、第9期では国が設定した標準乗率や段階設定を、低所得者の負担に配慮しつつ、それぞれの負担能力に応じたものとなるよう、国の基準よりも多段階の設定とすることを検討しています。
16		介護保険制度が2000年に始まったが、当初の理念であった核家族化、老々介護、介護離職などの背景で創設されたが、現在保険の利用にあたっては、要介護2以上でないとい保険適用ができないなど、弊害が急速に起きている。いまやヤングケアラーという新たな問題も出てきている。介護保険の予算で当初国が50%支出していたが、25%に変更したため利用者の負担が増加した。元の国50%に戻すように働きかけてほしい。	介護保険の財源構成は、国・都道府県・市町村の公費として50%、65歳以上の第1号被保険者の保険料と40歳～64歳までの第2号被保険者の保険料で50%となっております。保険料につきましては、第1号被保険者の保険料の第1～3段階に対して軽減されており、公費の投入により保険料基準額に対し、段階に応じて引き下げられています。

◆問合せ 福祉介護課 ☎98-5519

第4期太子町障がい者計画及び第7期太子町障がい福祉計画・第3期太子町障がい児福祉計画（案）に対する意見

1月4日(木)～2月3日(土)まで、役場庁舎及び町ホームページで公表し、第4期太子町障がい者計画及び第7期太子町障がい福祉計画・第3期太子町障がい児福祉計画(案)に対するパブリックコメント（住民等意見）を募集しましたところ、1人から17件のご意見を頂きました。

これらのご意見と、ご意見に対する町の考え方は下記のとおりです。

第4期太子町障がい者計画及び第7期太子町障がい福祉計画・第3期太子町障がい児福祉計画(案)について			
NO.	項目	パブリックコメントでの意見（要旨）	町の考え方
1	P 1	「1. 計画策定の背景・趣旨について」 第3期の計画では、世界の流れから国の流れになっており、障がい者の権利・人権を守るとは国際的な潮流であることは抑えておいた方がいいのではないか。	ご意見のとおり、国際的な流れであることも踏まえ、障がい福祉の推進に努めます。
2	P13	「6. 調査結果について」 なぜ悉皆（しっかい）調査（全数調査）をやめたのか？（300 票＝回収率 37.0％、前回 617 通＝回収率 58.5％）	計画策定やサービス量の見込の基礎資料とするため、65 歳未満の障がい者手帳所持者及びその家族などに対して悉皆調査を行いました。 65 歳以上のみなさまへは、「太子町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」の策定に向けてのアンケート調査（2000 票）を行ったため、重複を避けてご負担の軽減を図りました。
3	P15	「経済的な負担の軽減」が高い。この結果から「経済的」負担軽減のための具体的な施策が必要ではないか。	特に低所得者の負担軽減については、補助制度などの拡充に向け、国や大阪府に要望するとともに、国の経済動向も注視しながら町の施策としても検討していきます。 また、障がいのある人が地域のなかで安心して暮らせるよう、障がい年金や障がいサービスをはじめとした制度の周知などに努めています。
4	P16	「通勤手段の確保」が求められているが、公共交通（バス）に求められるものは何か。（現在の「のってこバス2号」の不便さは解消されるのか）	利用しやすい公共交通の実現に向け、みなさまのご意見を参考にしながら取り組んでいきます。
5	P19	「窓口職員の資質向上」も大切だが、職員がゆとりを持って住民の相談に向き合うため、正職員数を増員して対応できる体制にできないのか。	必要な人員の確保については、引き続き人事担当課と相談担当課で協議します。
6	P20	「視覚障がい者（音声や点字など）の充実も必要」とあるが、年次計画は立てられないのか。また、聴覚障がい者のヒアリンググループや補聴器補助制度の導入予定はないのか。加齢性難聴は、「障がい」とならないが、社会生活が不便なため、加齢性難聴に対する課題を認識すべきではないか。（P 35 にも記載あり）	聴覚障がいの身体障がい者手帳の交付を受けている人については、補装具費の支給制度があります。現時点では、身体障がい者手帳の交付を受けていない加齢性難聴者の補聴器購入についての助成制度導入の予定はありませんが、他団体における実施状況を参考に、ニーズや事業効果を検証していきます。

7	P24	「2．施策推進の基本方針」「障がいの有無に関わらず」とも書かれているが、「生活環境や外出手段の整備」「情報提供の充実」「スポーツ・文化・芸術活動の推進」などに対して、町としての「財政支援」は検討されているのか。	生活環境や外出手段の整備、情報提供の充実、スポーツ・文化・芸術活動の推進の具体的な施策につきましては、町の重要な施策として取り組んでいきます。
8	P33	「5．施策の展開」具体的に「歩道の整備」と記載できないのか。	障がいのある人が地域で安全・安心して暮らしていくため、地域生活において外出や移動などの面で、社会参加しやすい環境づくりを進める必要があります。そのため、公共施設や歩道などについて、障がいのある人をはじめ誰もが利用しやすいようバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化を進めます。「歩道の整備」も含まれていますので、今後も関係機関と連携しながら取り組んでいきます。
9	P34	障がい者の家族は、「災害時の避難所でも生活」を心配している。P 8に令和4年で3障がい合計788人。うち全員が特別の配慮を必要とするのか不明だが、少なくとも何らかの福祉の支援がいる人たちと捉えると、一人ひとりの障がいに合った対応が必要ではないか。	障がい者においては要配慮者の様々な特性を踏まえた対応が求められます。災害時には、行政だけでなく地域住民との連携体制も含め、ニーズに応え得る環境の整備に努めます。
10	P37	事業所があればいいと言うだけではなく、事業所のあり方について、健全な経営をしているのか、行政として目を光らせてほしい。	障がい福祉サービスなどの質を向上させるための取り組みとして、事業所が提供するサービスに対するチェック機能は重要だと考えます。支援の質の向上や支援内容の適正化、安全の確保を図るための取り組みを推進するとともに、各種研修への情報提供などによる啓発に努め、また、指導監査の結果情報などを共有するなど、関係機関と連携しながら障がい福祉サービスの質の向上に努めていきます。（P85）
11	P41	医療体制の充実と言うが、町内には総合病院はないし、眼科や皮膚科、耳鼻咽喉科などもない。医療体制そのものの充実が難しいのであれば、外出支援策を充実させることが求められるのではないか。	住民が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域の医療・介護サービス資源を掲載した資料に基づき、かかりつけ医の啓発・周知及び体制づくりの充実に努めます。（P41）また、関連した施策につきましては、アンケート結果や頂いた意見を参考にしながら取り組んでいきます。
12	P46	「2．町の取り組みの方向性」「関係機関と連携を取りながら」ができる正規職員の増員があつてこそ「相談体制の強化」につながるのではないか。正規職員を加配し、相談業務の充実を図る必要があるのではないか。	必要な人員の確保については、引き続き人事担当課と相談担当課で協議します。
13	P54	「1．成果目標に対する目標値」「施設から地域生活に」なんて、基盤整備もなく目標を持てるものではないと思う。	国や府の指針及び考え方により、入所施設や精神科病院からの地域生活への移行は、障がい者が地域社会の一員として、地域とつながりを持ちながら豊かに暮らしていく第一歩であり、行政などからの働きかけがないままに入所などの状態が継続されるのではなく、関係機関が連携し、様々な機会を捉えて地域生活のイメージをわかりやすく示しながら、一人ひとりの状態や今後の希望を適切に把握した上で、地域移行を推進し、地域での暮らしを実現していくことを重点施策と位置づけています。地域移行の実現は容易ではありませんが、自立支援協議会や関係機関などと連携して地域移行に向けた支援体制の整備に努めます。
14	P55	一人のコーディネーターで対応できると考えているのか。	地域生活支援拠点について、町では圏域で拠点を1か所設置し、コーディネート機能や居場所の確保などの機能を備えた支援などを行っています。今後も引き続き支援体制の充実 に努めます。
15	P70	「0」ということは太子町では必要ないという意味なのか。	あくまでも実績値やアンケートを踏まえた見込み量を設定しており、需要があればサービスを提供していきます。
16	P85	「7．基幹相談支援センター」基幹相談支援センターとは。「有」とは、どこにあるのか。	基幹相談支援センターは、地域の相談支援の中核的な役割を担う機関として、相談などの業務を総合的に行うことを目的とする機関です。町では、河南町、千早赤阪村とともに『生活支援相談室 しなが』と委託契約を行っています。
17	P100	「2．子ども・子育て支援」見込み数に見合う受け皿はあるのか。	認定こども園・幼稚園・保育所・放課後児童会の見込人数は定員未満となっており、受入体制は確保されております。時間外保育及び一時預かりについては、所属園で対応しており、その他訪問事業につきましても、専門職員が訪問し、必要に応じて支援を行っております。

◆問合せ 福祉介護課 ☎98-5519

太子町地域公共交通計画(案) に対するパブリックコメント(住民等意見) の募集

町では、平成31年3月に「太子町地域公共交通網形成計画」を策定し、地域公共交通の取り組みを進めてきましたが、国の地域公共交通活性化再生法の一部を改正する法律が施行されたことなどを踏まえて、このたび「太子町地域公共交通計画」の案をまとめましたので、下記のとおりパブリックコメントを行います。

【募集案件】 太子町地域公共交通計画(案)

【募集期間】 4月1日(月)～30日(火)

※郵送の場合は消印有効です。

【案件資料の閲覧・配布場所】 ①町ホームページ
②秘書政策課窓口
(役場庁舎3階)
③情報コーナー

(役場庁舎3階)
※閲覧・配布時間は、午前9時～午後5時30分
(土日、祝日を除く)。

【意見の提出先・提出方法】 様式は自由です。氏名、住所、連絡先を明記し、下記のいずれかの方法でご提出ください。

① Email : hisyo@town.taishi.osaka.jp
②郵送：〒583-8580 大阪府南河内郡太子町大字山田88番地
太子町役場政策総務部秘書政策課
③ファックス：98-4514 (秘書政策課宛)
④窓口：秘書政策課 (役場庁舎3階)
※開庁時間外、土日、祝日を除く。
◆問合せ 秘書政策課 ☎98-5531

太子町コミュニティバス定期券の臨時販売窓口

太子町コミュニティバス定期券の購入及び受け取りの臨時販売窓口を開設します。ぜひ、ご利用ください。

【と き・ところ】

●夜間窓口

・4月19日(金) ・5月17日(金)
午後5時30分～8時
役場庁舎3階 秘書政策課窓口

●休日窓口

・4月20日(土) ・5月18日(土)
午前9時30分～正午
役場庁舎1階 町民ホール

●太子町コミュニティバス定期券の申込み方法

右記の方法でお申込みください。なお、申込みは、使用

開始日の14日前から可能です。

①オンラインで申込み

・申込みフォームへログインし、必要事項をご入力ください。お支払いは、オンライン決済(クレジットカード、または、PayPay)をご利用ください。

太子町コミュニティバス定期券の
申込みフォームは、こちらから▶



②役場窓口で申込み

・秘書政策課窓口で、随時申込みを受け付けています。定期券運賃のお支払いと同時に定期券を発行します。その他、料金や減免対象などについて詳しくは、お問い合わせ、または、町ホームページをご覧ください。

◆問合せ 秘書政策課 ☎98-5531

「歴史とフルーツを味わう南河内サイクリングコース」を行っています

「南河内地域2町1村未来協議会」の地域活性化に向けた取り組みとして、南河内フルーツロードをテーマとした南河内地域2町1村を巡るサイクリングイベントを行っています。

「南河内フルーツロード」沿線の2町1村のスポットを走り切った方の中から抽選で、南河内2町1村の特産フルーツをプレゼントします！

※参加にはミッションアプリ「DIIIG(ディグ)」のインストールが必要です。

【と き】 11月30日(土)まで

【参加費】 無料

【イベント報酬】 南河内2町1村の特産フルーツが当たる抽選に参加(春：河南町のいちじく、夏：太子町のシャインマスカット、秋：千早赤阪村のミカン)

※抽選で計30人に当たります。

【参加方法】 ①スマートフォンにDIIIGアプリをインストール
②アカウントを作成
③「新しいワールドを探す」から「サイクリングチャレンジ!」を選択

④イベント「歴史とフルーツを味わう南河内サイクリングコース」に参加

⑤すべてのチェックポイントへチェックインするとイベントクリア

⑥抽選に参加

デジタルスタンプラリーの参加はこちら▶
2町1村のサイクリング

デジタルマップはこちら▶



「DIIIG(ディグ)」は、太子町が事業連携協定を締結している株式会社DIIIGが運営するサイクリングミッションを達成する、デジタルスタンプラリー形式のイベントができるアプリです。



◆問合せ 秘書政策課 ☎98-5531

相 談

障がい者の出張相談窓口

相談支援事業所の専任職員による出張相談窓口を開設します。

相談希望の人は、4月12日(金)までにご予約ください。また、障がいのある人やその家族が地域で安心して生活できるよう、相談支援事業所で随時、専任職員が相談に応じています。

【と き】 4月18日(木)
午後1時～3時

【ところ】 役場庁舎1階 相談室

◆問合せ
福祉介護課 ☎98-5519

困難な問題を抱える女性の相談窓口

困難な問題(DV、障がい、高齢、生活困窮など複合的な問題)を抱える女性の相談窓口を設置しました。ひとりで悩まず、ご相談ください。

【と き】 平日 午前9時～午後5時
【ところ】 役場庁舎1階 住民人権課窓口

◆問合せ
住民人権課 ☎98-5515

お知らせ

住民票の写しなどを不正取得された場合の本人(被害者)への告知

町では、住民票の写し、戸籍謄本などが万が一不正取得された場合、本人に告知する「太子町住民票の写し等の不正取得に係る被取得者への被害告知に関する実施要領」を制定しました。

本要領は、住民票の写しなどを不正取得されたことが明らかになった場合、その事実を本人に告知することにより、本人の権利利益の侵害を防止するとともに、さらなる不正取得の抑止効果を目的とするものです。

詳しくは、町ホームページをご覧ください。町ホームページは、こちらから▶

◆問合せ
住民人権課 ☎98-5515

太子町健康づくり推進条例の制定

町では、これまで「自分の健康は自分でつくる」という観点から、健康で生きがいのある人生をめざして、町全体で個人の健康づくり運動を支援する趣旨のもと、「第4次健康太子21」を策定し、計画を進めてきました。

住民の健康づくりに向けた取り組みを更に推進していくため、多様な主体の連携・協働はもとより、健康づくりの気運醸成を図り、住民一人ひとりの行動変容を促す施策の1つとして「太子町健康づくり推進条例」(令和6年4月1日施行)を制定しました。

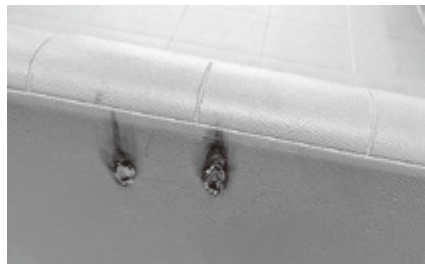
◆問合せ
いきいき健康課(町立保健センター内)
☎98-5520

悪質ないたずら(器物損壊)が発生しています！

1月28日(日)、役場庁舎内で備品に火をつける事件がありました。町では防犯カメラの映像を基に富田林警察署に被害届を提出しています。

公共施設を故意に破損させた場合、器物損壊罪などに問われることがあります。

様々な人が利用する施設ですので、ルールを守り快適に利用しましょう。



◆問合せ
総務財政課 ☎98-0300

交通安全

春の全国交通安全運動

よりよい道路交通環境の実現と正しい交通マナーの普及を目的として、春の全国交通安全運動が、4月6日(土)～15日(月)までの10日間行われま

す。

また、4月10日(水)は、「交通事故死ゼロをめざす日」です。

わたしたち一人ひとりが正しい交通マナーを身につけ、交通ルールを守ることで、悲惨な交通事故をなくしましょう。

○運動の重点

・こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
・歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずりあい」運転の励行
・自転車、電動キックボードなど利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

○大阪重点

・高齢者の交通事故防止

○スローガン

・身に着けよう 交通ルールと ヘルメット

◆問合せ

富田林警察署 ☎25-1234
自治防災課 ☎98-5525

叡福寺東交差点の進入禁止をご存じですか？

叡福寺東交差点(太子・和みの広場の南東)より叡福寺側に進入規制時間があることをご存じですか。

磯長台から下ってきた和みの広場側からの右折と、役場側からの直進の叡福寺方面については進入禁止の時間規制があります。規制時間は、朝の通学の時間帯、午前7時30分～8時30分までの間です。(土日、祝日と1月2日、3日、自転車及び通学・通園バスなどを除く)

子どもたちが、安全に通学できるようご協力をお願いします。



◆問合せ

富田林警察署 ☎25-1234
自治防災課 ☎98-5525

身体障がい者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）使用者募集

大阪府では、身体に障がいのある人に対して、日常生活動作の補助及び自立と社会参加の促進を図ることを目的に、身体障がい者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）の利用者を募集します。

【募集期間】 4月1日(月)～5月10日(金)必着

【応募資格】 次の(1)～(7)のすべてに該当する人が対象となります。

- (1) 下記の障がい種別及び等級に該当する身体障がい者手帳所持者
 - ・盲導犬の使用を希望する人は、視覚障がい1級
 - ・介助犬の使用を希望する人は、肢体障がい1級、または、2級
 - ・聴導犬の使用を希望する人は、聴覚障がい2級
 - (2) 府内に居住している人
 - (3) 満18歳以上である人
 - (4) 補助犬を使用することにより、社会活動へ積極的に参加し、自立した生活をしようとする意欲があると認められる人
 - (5) 補助犬の使用、飼育、衛生の確保などについて、適切に管理するとともに、それに関わる一切の費用を負担できる人
 - (6) 補助犬を使用するにあたって、自己の所有にかかる家屋以外の家屋に居住する者にあっては、その家屋の所有者、または、管理者などの承諾を得られる人
- ※身体障がい者補助犬法第11条で、住宅を管理する者は、

その管理する住宅に居住する身体障がい者が当該住宅において、身体障がい者補助犬を使用することを拒まないよう努めなければならない、と定められています。

(7) 育成事業者が実施する所定の訓練を受講することができる人

【使用者の選考・決定】 使用を希望する人の生活状況、社会活動への参加意思などを総合的に判断し、利用者を決定します。

【必要な費用など】

- ・訓練期間中
訓練に要する交通費、宿泊費その他の費用は利用者本人の実費負担となります。
- ・補助犬使用開始後
補助犬の使用にかかる一切の費用は、全て利用者本人の負担となります。

【申込】 申請書に必要な事項をご記入のうえ、「身体障がい者手帳」の写しを添えて、下記の申込先あてに、5月10日(金) (必着) までに郵送ください。

※申請書は大阪府ホームページ、市町村障がい福祉担当窓口などで配布しています。

◆申込・問合せ
大阪府福祉部障がい福祉室自立支援課社会参加支援グループ
身体障がい者補助犬担当者あて
☎06-6944-9176 ファク06-6942-7215

令和6年度春季スポーツ教室 参加者募集

教室名	対象	場所	定員	教室日程	参加費	参加希望者 受付期間・場所	公開抽選日
テニス (初級)	令和6年4月1日現在 18歳以上の人	町立総合 スポーツ公園 テニスコート	15人	5月10、17、24、31日 6月7、14、21日 各日 金曜日 (予備日6月28日、7月5日、 12日) 午前9時30分～11時30分 (全7回)	2,100円	【と き】 4月1日(月) ～17日(水) 午前9時～ 午後5時15分	4月19日(金) 午前10時～
ヨガ	※参加希望者が8人未 満の場合は中止する ことがあります。	町立総合 スポーツ公園 総合体育館	25人	5月9、16、23、30日 6月6、13、20日 各日 木曜日 午後1時～2時15分 (全7回)	2,100円	【ところ】 町立総合 スポーツ公園 総合体育館	4月19日(金) 午前10時15分～

※町内在住・在勤・在学の人を対象です。
※詳しくは、右記二次元コードコードより町ホームページをご確認ください。
《申込》
○町立総合スポーツ公園総合体育館、または、町ホームページからお申込みください。
○受付期間で定員を超えた場合は、公開抽選で参加者を決定します。

○公開抽選の出欠は自由です。抽選結果は、ハガキをもって発表します。
○参加費は各教室の初回にご用意ください。
町ホームページは、
こちらから▶
◆問合せ
町立総合スポーツ公園総合体育館 ☎98-5344

募 集

令和6年度第1回府営住宅総合募集

新婚・子育て世帯向けや一般世帯向け、福祉世帯向けなどの応募区分ごとに府営住宅の入居者を募集します。

【申込】 4月1日(月)～15日(月)
(当日消印有効)までに郵送、または、インターネットでお申込みください。

申込みは、
こちらから▶



※申込書は福祉介護課や大阪府営住宅藤井寺管理センターなどで配布します。
※収入基準などの申込資格を満たしている必要があります。
◆問合せ 大阪府営住宅藤井寺管理センター ☎072-930-1093

子 育 て

こんぺいとう広場 ③

こんぺいとう広場では、松の木保育園、やわらぎ幼稚園で園庭開放を行っています。

ています。予約は不要です。
【と き】 松の木保育園 4月16日(火)
やわらぎ幼稚園 4月24日(水)
※開放時間は、午前9時45分～11時。
【対 象】 1歳～4歳未満のお子さんと保護者
【内 容】 各園へお問い合わせください。
※着替え、水筒(お茶)、タオルなどをお持ちください。
※おもちゃ、お菓子は持ち込み不可
※車での来園はご遠慮ください。
※やわらぎ幼稚園は、雨天中止。
◆問合せ 松の木保育園 ☎98-2882
やわらぎ幼稚園 ☎98-1402
子育て支援課 ☎98-5596

令和6年度 大阪府要約筆記記者養成講座の受講者募集

障がい者総合支援法第78条で定める「特に専門性の高い要約筆記者」の養成を行うための「要約筆記記者養成講座」を行います。費用は無料です。(テキスト代や登録試験料は実費負担)
【と き】 6月8日(土)～12月8日(日)
※全21回で、講座は基本土曜日ですが、12月8日(日)は日曜日に行います。
※7月20日、8月10日、17日、9月28日、11月16日、23日は休講。
【ところ】 大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター
【対 象】 大阪府内に居住、通学、または、通勤されている人で、要約筆記者として活動する意思のある人。
【定 員】 ①手書きコース 12人、②PCコース 12人
※講座は、受講判定試験(5月25日(土))に合格した人に限り受講できますので、申込みされた人は必ず受験してください。

ください。
【申込】 申込書に必要な事項を明記し、5月7日(火)までに郵送、または、インターネットでお申込みください。
※申込書は福祉介護課で配布。
※郵送の場合は必着。
●郵便：〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道1丁目3-59 大阪府立福祉情報コミュニケーションセンター 3階(要約筆記)特定非営利活動法人大阪府中途失聴・難聴者協会
詳しくは、大阪府ホームページから「大阪府要約筆記記者養成講座」でご検索ください。
大阪府ホームページは、こちらから▶
◆問合せ 府民お問合せセンター ☎06-6910-8001 (平日午前9時～午後6時)



ひとり親家庭のための就業支援講習会受講生募集

社福)大阪府母子寡婦福祉連合会では、下記の講座の受講生を募集しています。往復ハガキ、または、ホームページのメールフォームに、希望の講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号(自宅・携帯)、志望動機、過去に当センターで受講した講座、Wi-Fi環境の有無、保育希望者は子の氏名・年齢(対象は2歳～就学前まで)を明記し、お申込みください。(応募多数の場合は抽選)
○ケアマネージャー(20人)
【と き】 7月27日～8月31日 土曜日コース 全6回

各日 午前10時～午後4時
【ところ】 大阪府立母子・父子福祉センター
【申込資格】 ケアマネージャー試験申込者
【申込】 6月27日(木)必着
【教材費】 6,000円 詳しくは、こちらから▶
◆申込・問合せ 〒537-002大阪府東成区中道1-3-59 大阪府立母子・父子福祉センター 母子家庭等就業・自立支援センター ☎06-6748-0263



入学祝い品贈呈

4月に小・中学校にご入学された新1年生の児童生徒の皆さんに、入学祝い品を4月下旬に郵送でお届けします。
対象となる児童生徒がおられるご家庭で、5月中旬までに入学祝い品が届かない場合は、お問い合わせください。
◆問合せ 教育総務課 ☎98-5533

就学援助当初申請

町では、経済的な理由により就学困難なご家庭に対して、小・中学校で必要な費用の一部を援助する就学援助制度を行っています。
【申込】 5月24日(金)までに、役場庁舎3階教育総務課窓口、または、オンラインでお申込みください。
※期限を過ぎても申請できますが、認定は申請月の翌月からになります。
町ホームページ、町公式LINE、または、右記の二次元コードから申請フォームをご入力ください。 オンライン申請はこちらから▶
◆申込・問合せ 教育総務課 ☎98-5533



催し

岳のぼり ③

葛城市・香芝市と3市町村合同で二上山山登りイベント「岳のぼり」を行います。当日は、太子町自然を守る会主催でクリーンハイキングや山頂でお楽しみ抽選会を行っています。

【と き】 4月23日(火)
午前9時30分頃～正午
【ところ】 二上山万葉の森・岩屋登山口
◆問合せ 環境農林課 ☎98-5522

山頂マルシェ

南河内のフルーツ農家で結成したグループが、いちごや野菜の販売、メン

バーのフルーツを使用した加工品を持ち寄り、金剛山にあるちはや園地のピクニック広場で行われる「金剛山 山の春まつり」でマルシェを行います。

【と き】 4月14日(日)
午前10時～午後3時
(小雨決行)
【ところ】 大阪府民の森ちはや園地ピクニック広場
下記の二次元コードより大阪府ホームページをご確認ください。
ホームページは、こちらから▶

◆問合せ 大阪府南河内農と緑の総合事務所
☎25-1131

大阪府立近つ飛鳥博物館の4月の催し

I・令和6年度春季企画展「四天王寺

と古代王権」

今回の展示では、聖徳太子創建の寺として有名な四天王寺の飛鳥時代から平安時代初めの姿に迫ります。出土瓦を中心とした考古資料から、四天王寺が当時の国家といかに結びつき、伽藍を守り伝えたかをご理解頂ければと思います。

【と き】 4月20日(土)～6月16日(日)
午前10時～午後5時
※入館は、午後4時30分まで。
※休館日は、毎週月曜日。(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日に休館)
【ところ】 大阪府立近つ飛鳥博物館
【観覧料】 一般430(340)円、65歳以上・高校生・大学生330(260)円
※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの人(介助者1人を含む)は無料。
※()内は、20人以上の団体料金。
◆問合せ 大阪府立近つ飛鳥博物館
☎93-8321 FAX93-8325

所得税定額減税説明会を行います

6月から所得税の定額減税が実施され、富田林税務署では源泉徴収義務者向け説明会を行います。

【と き】 4月11日(木)、26日(金)、
5月8日(水)、17日(金)
午後1時30分～2時30分
【ところ】 富田林納税協会
(富田林税務署隣)

※要予約。
予約の方法など詳しくは、国税庁ホームページの「定額減税特設サイト」をご覧ください。

ホームページは、
こちらから▶



◆問合せ 富田林税務署 ☎24-3281

スマホ決済サービスを利用した税金・保険料の納付

スマホ決済サービス「PayB」、「FamiPay 請求書支払」、「LINE Pay 請求書支払」、「楽天銀行コンビニ支払」、「PayPay 請求書支払」auPAY、「d払い」を利用した税金や保険料の納付ができます。

スマホ決済サービスとは、スマートフォンやタブレット端末から、納付書に印刷されている「コンビニ収納用バーコード」を読み取ることで、アプリに登録した金融機関口座から金融機関でのお手続きなしで納付ができるサービスです。

【対 象】 個人住民税、固定資産税、軽自動車税(種別割)、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料

【必要なもの】 コンビニ収納用バーコードが印刷された納付書、スマートフォン、専用アプリ

【注意事項】 領収書は発行されません。納付書は手元に残りますので、ご自身で破棄するなどして、二重納付にご注意ください。

期限の過ぎた納付書、バーコードの無い納付書は利用できません。
納付後、納税証明書が発行できるようになるまで数週間かかる場合があります。すぐに証明書、または領収書が必要な手続きをされる場合は、金融機関またはコンビニエンスストアなどで納付してください。

◆問合せ 税務課 ☎98-5517 保険医療課 ☎98-5516 福祉介護課 ☎98-5519

みんなで芹摘姫の絵伝を作りましょう「絵解きワークショップ」参加者募集！

観光ボランティア「太子街人(ガイド)の会」では、町の伝承を昔ながらの絵解きで伝えていく活動を行っています。今年は、聖徳太子と共に眠る膳部郎女(かしわでのいらつめ)



妃から生まれた、芹摘姫物語の絵伝を制作します。

貧しい老夫婦に育てられた月の申し子が、両親の最後の食事にと芹を摘みに出かけ、太子と出会う物語をワークショップで絵伝にします。初心者も大歓迎です。

【と き】 ・4月27日 絵解きと出会うワークショップ
・5月18日 芹摘姫と出会うワークショップ
・6月22日 下絵を描いてみるワークショップ

・7月20日 絵伝にまとめるワークショップ
・8月17日 塗り絵で仕上げるワークショップ
・9月21日 実演してみるワークショップ
各日土曜日 午前10時～正午

【ところ】 町立生涯学習センター「太子の森」研修室ほか

【参加費】 1,000円(受付時に徴収します)

【募集期間】 4月25日(木)まで

【申 込】 ①住所②氏名③年齢④電話番号を、電話、ファックス、または、メールでご連絡ください。

詳しくは、太子街人の会ホームページをご覧ください。

ホームページは、
こちらから▶



◆申込・問合せ 太子町観光・まちづくり協会
☎26-8051 FAX26-8052
E-mail : info@taishi-kankou.jp

固定資産税の縦覧・閲覧

●縦覧制度

土地の納税者は土地の縦覧帳簿を、家屋の納税者は家屋の縦覧帳簿を縦覧することができます。なお、納税者であれば自分の資産だけでなく、他の土地・家屋の評価額や面積なども縦覧できます。

縦覧時には、納税者であることを確認できる書類(納税通知書や運転免許証など)が必要です。

※代理人の場合は、委任状が必要です。

●縦覧帳簿(記載事項)

・土地価格等縦覧帳簿(地番、地目、地積、価格)
・家屋価格等縦覧帳簿(地番、家屋番号、種類、構造、床面積、価格)

【期 間】 4月1日(月)～5月31日(金)

午前9時～午後5時30分

※土日、祝日を除く。

【ところ】 役場庁舎1階 税務課窓口

●閲覧制度

物件の所有者は、自分の資産に係る固定資産課税台帳を、年間をつうじて閲覧でき、借地・借家人なども賃借権などの目的である土地・家屋について記載された部分を閲覧できます。

申請時には、所有者であることを確認できる書類(納税通知書や運転免許証など)や土地・家屋との賃貸借関係を確認できる書類(賃貸借契約書などと契約者本人であることを確認できる書類)が必要です。

※代理人の場合は、委任状が必要です。

【閲覧期間】 4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

午前9時～午後5時30分

※土日、祝日を除く。

◆問合せ 税務課 ☎98-5517

4月の相談	種 類	日 程	時 間	場 所	問い合わせ先
	行政(国の行政に関すること)	10日(水)	13:00～15:00	役場3階第2会議室	秘書政策課 ☎98-5531
	消 費 者※1	平日の(月)～(金)	9:00～16:00	富田林市役所	富田林市消費者センター ☎25-1000(内線186)
	教育(いじめ110番・進路)			教育委員会	教育総務課 ☎98-5533
	人 権※2			住民人権課	住民人権課 ☎98-5515
	困難な問題を抱える女性			住民人権課	住民人権課 ☎98-5515
	就 労			観光産業課	観光産業課 ☎98-5521
	福祉(生活上の困りごと)			福祉介護課	福祉介護課 ☎98-5519
心 配 ご と		10日(水)・25日(木)	13:30～15:00	役場1階第2相談室	社会福祉協議会 ☎98-1311

※1 消費者相談は正午～午後1時までの間、対応できません。 ※2 人権相談は、河南町・千早赤阪村役場での相談も可能です。

ハガキ・がんばった人 募 集

広報たいしでは、住民の皆さんに親しまれる紙面づくりをめざしています。俳句・川柳(3句まで)や、各種大会での成績、表彰などを掲載してみませんか?どしどし送ってください。

★応募の注意

・ハガキ、メール、または、下記の応募フォームからお申込みください。(写真は直接お持ち頂いても構いません)
・ハガキ送付の場合、表に、住所、氏名、電話番号をご明記ください。(封書の場合は手紙に、メールの場合は、あて先本文にご入力ください。)
・掲載時に匿名を希望される人でも、必ず住所、氏名を書いてペンネーム、匿名希望と書き添えてください。

◆問合せ 秘書政策課 ☎98-5531 E-mail : hisyo@town.taishi.osaka.jp



▲がんばった人応募フォーム

▼あて先

切手	583 8580
住所・氏名	南河内郡太子町大字山田88番地
電話番号	太子町役場 広報たいし係
	583-□□□□

第17回 たいししょうとうえ 太子聖燈会

～人々の幸せを願い、和のあかりを燈す～

点燈式/和太鼓/竹あかり
プロジェクションマッピング(阪南大学)
ペーパーバック行灯など

点燈式 午後5時30分～(聖徳太子御廟・叡福寺)

〈協力開催〉
マルシェ de たいし 夜市 ver.
午後5時～9時 太子・和みの広場

4月27日(土)

午後6時～9時

聖徳太子御廟・叡福寺・西方院

※雨天の場合は28日(日)に順延

ご協賛について

太子聖燈会は、みなさまのご協賛でおこなっています。
ご協賛頂いた人には、お名前や一言をシールに書いて頂き
当日会場に並べる燈火カップに貼らせて頂きます。

ボランティア募集中

太子聖燈会では、ボランティアを募集しています。
当日、あかり点灯の準備と後片付けをご協力頂ける人を募集しています。
ご協力頂ける人は、4月7日(日)までにご連絡ください。
太子聖燈会の会 事務局 太子町観光・まちづくり協会
☎ 26-8051 (月・火を除く)




※写真はイメージです。

マイルーム学習教室

「少人数制」の学習教室で、しっかりと成績をのばします！

◆小学1～6年生	国語・算数 11,500円(60分) 15,400円(90分)	・教育相談 3,000円～
◆中学1・2年生	英語・数学 15,550円(90分) 19,600円(120分)	・施設使用料 850円(/月)
◆中学3年生	英語・数学・理科・入試対策 43,800円	

詳しくはお問合せください！

代表 遠藤 郁子 羽曳野市飛鳥436-1
TEL 072-956-4783 または 090-6970-5648

新年度 生徒募集



本年は更に予算UPで
継続、是非ご検討を。

窓断熱で国の大型補助!!

内窓設置
サッシ取替
ガラス取替

なんと!! 最大
200万補助

他の補助対象工事もOK
開口部防犯
天井断熱・床断熱
外壁断熱
高効率給湯器
節湯水栓・その他

お住まいの断熱で
無理なく省エネ
当店お薦め工事
家計に優しく
快適な生活実現

無償で申請、詳しくは気軽にお問い合わせ下さい。

0120-830-592

畑田ガラス店

https://www.hatadagls.com 太子役場前西200m

フリーダイヤル





〒583-0858